

# 2042年度 事業報告書・決算書

自 2042年4月 1日  
至 2023年3月31日

公益財団法人 横浜市国際交流協会

## 目 次

1	20&\$年度事業報告	…………	1ページ
2	20&\$年度計算書類	…………	4' ページ
3	協会概要	…………	9' ページ
4	組織図	…………	9(ージ
5	役員・評議員名簿	…………	9) ページ

**公益財団法人 横浜市国際交流協会**  
**2020 年度事業報告**

自 2020 年 4 月 1 日  
至 2021 年 3 月 31 日

新型コロナウイルスは変異株による感染がひろがっており、一部に出ていた緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置は 5 月末日まで延長になりました。以前の日常生活に取り戻すためにも、一日も早いワクチンの普及等が望まれます。

2020 年度はコロナ禍で 3 密を回避するなど様々な制約を受ける中、オンライン等を活用し、地域における多文化共生やグローバル人材の育成など以下の事業を行いました。

1 多文化共生のまちづくりを支援する事業

(1) 外国人の自立を支援する事業

11言語で外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う「横浜市多文化共生総合相談センター」を運営するとともに、感染症対策のためのレイアウトを変更しました。さらに、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に基づく横浜市特別定額給付金について、多言語コールセンターを開設し、市内在住外国人の申請手続きを支援しました。一方、通訳の派遣についてはタブレット端末の貸与等を通してリモート化を支援しました。

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業は、拠点となる「よこはま日本語学習支援センター」を 8 月に開設し、地域日本語教室への支援や、モデル地域での関係団体のネットワーク構築、新たなニーズに対応する企業と連携したプログラム展開などの取り組みを行いました。

地域の外国人支援の拠点である 3 つの国際交流ラウンジ（中区、南区、鶴見区）を運営するとともに、日本人住民と外国人住民の相互理解を促進し、ともに暮らしやすい地域コミュニティづくりを進めました。

(2) グローバル人材育成を支援する事業

横浜国際協力センターの国際機関の協力を得ながら、地球規模の課題について子どもの視点で学ぶ「YOKE 子ども SDG s」については感染症対策のため学校訪問授業方式に転換しました。大学生のインターンシップ受け入れについては学生の受入を中止し、プログラム改善に向け大学及び受入機関と検討し基本協定等の改正を行いました。

また、語学講座はオンラインで実施し、さらに、フェスタ及びフォーラムを転換した SDG s オンライン イベント 「SDG s よこはま CITY」を実施しました。

2 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

地球的規模の課題に取り組む国際機関等を支援する横浜国際協力センターにおいては、竣工時から 30 年目を迎え劣化の進んだ各設備の更新工事を実施し、オンラインに対応するため Wi-Fi を導入しました。また、横浜市国際学生会館では、留学生への宿舍提供・市民の国際理解につながる各種事業を実施したほか、コロナで生活に影響の出た入居者に食べ物やマスク等の支援物資の配布を行いました。

## YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

### YOKEの基本方針

- 日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり
- グローバル人材の育成促進
- 横浜市との連携強化

### YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

- I 多文化共生のまちづくり事業
- II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

## 2020年度 公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

### YOKEミッション・ステートメント(活動方針)

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※ 下記資料は、資金収支計算書の数値によります。

(単位:円)

	資金会計別支出決算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
<b>多文化共生のまちづくりを支援する事業</b>	<b>232,538,839</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>232,538,839</b>	<b>231,752,686</b>	<b>786,153</b>
①在住外国人の自立支援事業	213,948,819	0	0	213,948,819	208,361,698	5,587,121
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業	29,823,828			29,823,828	25,493,947	4,329,881
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	28,432,436			28,432,436	8,871,734	19,560,702
日本語学習コーディネート事業	11,333,980			11,333,980	13,458,594	△ 2,124,614
ラウンジ連携事業	6,977,211			6,977,211	7,381,435	△ 404,224
多言語情報発信事業	11,913,837			11,913,837	14,271,736	△ 2,357,899
多言語サポーター派遣・紹介事業	19,613,883			19,613,883	27,661,596	△ 8,047,713
外国につながる子ども・若者支援事業	1,472,254			1,472,254	2,123,911	△ 651,657
介護分野の外国人留学生等の生活相談事業	0			0	1,994,774	△ 1,994,774
国際交流情報提供事業	10,173,286			10,173,286	11,696,864	△ 1,523,578
外国人災害時対応事業	2,170,637			2,170,637	2,619,004	△ 448,367
なか国際交流ラウンジ運営事業	18,750,137			18,750,137	16,260,883	2,489,254
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	34,850,440			34,850,440	36,730,440	△ 1,880,000
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	28,455,496			28,455,496	25,919,659	2,535,837
外国人の活躍促進等支援事業	0			0	7,206,573	△ 7,206,573
共通経費支出	9,981,394			9,981,394	6,670,548	3,310,846
②グローバル人材育成を支援する事業	18,590,020	0	0	18,590,020	23,390,988	△ 4,800,968
地球市民事業	10,984,139			10,984,139	14,566,309	△ 3,582,170
国際協力・交流プラットフォーム事業	7,353,567			7,353,567	8,377,095	△ 1,023,528
共通経費支出	252,314			252,314	447,584	△ 195,270
<b>国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業</b>	<b>0</b>	<b>144,762,334</b>	<b>95,940,164</b>	<b>240,702,498</b>	<b>227,194,734</b>	<b>13,507,764</b>
国際協力センター運営事業		144,762,334		144,762,334	132,319,740	12,442,594
横浜市国際学生会館運営事業(注)			95,940,164	95,940,164	94,874,994	1,065,170
<b>事務局運営</b>	<b>63,016,682</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>63,016,682</b>	<b>119,390,154</b>	<b>△ 56,373,472</b>
事務局運営・管理人件費	63,016,682			63,016,682	119,390,154	△ 56,373,472
特定資産取得支出	7,246,700			7,246,700	6,443,200	803,500
固定資産取得支出	0			0	2,741,503	△ 2,741,503
他会計への繰入金支出	0	0	385,200	*(385,200)	*(375,700)	*(9,500)
<b>総計</b>	<b>302,802,221</b>	<b>144,762,334</b>	<b>96,325,364</b>	<b>543,504,719</b>	<b>587,522,277</b>	<b>△ 44,017,558</b>

注1:指定管理者業務

## 財 団 運 営 事 項

### 1 理事会について

第 1 回	開催日	2020年4月1日（水）
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 業務執行理事の選定について (2) 小野崎理事の月額報酬について
第 2 回	開催日	2020年6月15日（月）
	決議の方法	決議の省略 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
	決議事項	(1) 2019年度公益財団法人横浜市国際交流協会事業報告について (2) 2019年度公益財団法人横浜市国際交流協会決算報告について (3) 2020年度第2回評議員会の決議方法及び目的について
	職務執行状況 の報告事項	(1) 理事長の活動報告 鶴見国際交流ラウンジの受託対応、新型コロナウイルス感染対策の検討・指揮 (2) 常務理事の職務執行状況の報告 新型コロナウイルス感染拡大による外国人対象の特別定額給付金コールセンター業務の受託 (3) 業務執行理事の職務執行状況の報告 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う横浜市国際局、市民局、関係区との調整・協会の対応について (4) 業務執行理事の職務執行状況の報告 小野崎信之理事の横浜地方法務局への登記について
第 3 回	開催日	2020年7月1日（水）
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 代表理事（理事長）の選定の件について (2) 代表理事（常務理事）選定の件について
第 4 回	開催日	2020年10月29日（木）
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 2020年度公益財団法人横浜市国際交流協会事業計画について (2) 2020年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について (3) 公益財団法人横浜市国際交流協会の保有する保有個人データの開示等の請求に関する規程の一部改正について (4) 公益財団法人横浜市国際交流協会の保有する情報の公開に関する規程の一部改正について
第 5 回	開催日	2020年12月7日（月）
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 公益財団法人横浜市国際交流協会職員給与規程の一部改正について

第 6 回	開催日	2021年3月25日(木)
	決議の方法	決議の省略 ※コロナウイルス感染予防のため
	決議事項	(1) 2020年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について (2) 2021年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業計画について (3) 2021年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支予算について (4) 公益財団法人横浜市国際交流協会横浜市国際学生会館に勤務する職員の勤務時間に関する規程の一部改正について (5) 公益財団法人横浜市国際交流協会嘱託員就業規程の一部改正について (6) 重要な使用人の選任について (7) 公益財団法人横浜市国際交流協会 2021年度第1回評議員会の決議方法および目的について

## 2 評議員会について

第 1 回	開催日	2020年4月1日(水)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 理事の選任について
第 2 回	開催日	2020年6月30日(火)
	決議の方法	決議の省略 ※コロナウイルス感染予防のため
	決議事項	(1) 2019年度公益財団法人横浜市国際交流協会事業報告について (2) 2019年度公益財団法人横浜市国際交流協会決算報告について (3) 理事及び監事の選任について
	職務執行状況の報告事項	第2回理事会に同じ

## 3 監査の実施について

実施日	2020年6月8日(月)
場所	猪鼻会計事務所
監事	猪鼻久義
内容	2019年度事業報告および決算報告

実施日	2020年6月10日(水)
場所	株式会社テレビ神奈川事務室
監事	梅田邦男
内容	2019年度事業報告および決算報告

## 4 登記

2020年5月7日	理事(新任者1名)の登記
2020年8月7日	・代表理事(再任者1名および新任者1名)の登記 ・理事(再任者5名および退任者2名)の登記 ・監事(再任者1名および退任者1名)の登記

## 5 公益財団運営に係る神奈川県への届出等について

### (1) 定期提出書類作成・提出

ア 2019年度事業報告等の提出：2020年6月30日（火）

イ 2021年度事業計画書等の提出：2021年3月31日（水）

### (2) 変更届出書の提出

ア 変更届（理事の変更届）

日時：2020年5月26日（火）

内容：理事1名の変更（追加）

イ 変更届（代表理事および監事・理事の変更届）

日時：2020年8月27日（木）

内容：代表理事1名および監事1名の変更、理事2名の退任

ウ 変更届（事業内容の変更届）

日時：2020年12月24日（木）

内容：新型コロナウイルス感染拡大防止の対策に関連した事業の追加および横浜市よりの新たな事業受託、一部事業の完了

# I 多文化共生のまちづくりを支援する事業

## 1 在住外国人の自立支援事業

### (1) 横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業（横浜市受託事業 決算額：29,823,828円）

出入国管理法改正に伴う「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」に基づく「外国人受入環境整備交付金（法務省）」を活用し、2019年度にYOKE情報・相談コーナーの機能拡充により開設した外国人への総合的な情報提供や相談対応を行う拠点施設「横浜市多文化共生総合相談センター」の運営を行いました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、レイアウト変更等を実施しました。

#### ア 新型コロナウイルス感染症対策のためのレイアウト変更等

- (ア) 個別相談ブース等の移設や相談カウンタースペースの拡張による密の回避
- (イ) 感染防止のため、卓上型アクリル板の設置、非接触型検温検知システム、ペダル式消毒液スタンド等の購入

#### イ 拠点の運営（多言語による相談対応・情報提供）

- (ア) 開設期間：4月1日～3月31日
- (イ) 対応内容：

対応時間	月～金曜日 10:00～17:00（受付は16:30まで） 第2、4土曜日 10:00～13:00（受付は12:30まで）
対応方法	来所・電話・Email・LINE
対応言語	11言語対応（日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語）
相談件数	4,757件（内外国人4,258件） 相談者数3,450人 （2019年度実績6,943件〔内外国人6,172件〕 相談者数4,946人） ※翻訳機等による対応件数 1件

#### (ウ) 専門相談：

種 類	実施時期	相談件数
教育相談（主催：NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ）	毎月第2、4土曜日	19件
在留関連相談（行政書士）	毎月第1木曜日	10件
日本司法支援センター神奈川地方事務所（法テラス神奈川）への通訳派遣	通年	0件
外国人無料相談会（神奈川県弁護士会共催）	11月19日	7件

- (エ) 戸籍・住民票謄抄本翻訳：43件
- (オ) 国際交流ラウンジへの相談対応における支援
- (カ) 翻訳機等（タブレット）の貸与による国際交流ラウンジへの多言語対応支援（11言語以上）
- (キ) 他機関との連携：関係機関協議会等の実施及び参加 19回
- (ク) 周知・広報：

種 類	実施時期
広報物作成・配布（リーフレット、簡易版チラシ、ポスター、カード、各専門相談チラシ、行政向け案内）	通年
LINE公式アカウントの運営（登録者158人）	通年
横浜市多文化共生総合相談センターウェブサイトの運営	通年
新型コロナウイルス感染症特設サイトの制作・運営	通年

ウ 特別定額給付金外国人支援事業（横浜市受託事業）

「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に基づく横浜市特別定額給付金について、市内在住外国人の申請手続きを支援するため、多言語コールセンターを開設し、また説明資料等の翻訳を行いました。

(ア) 横浜市特別定額給付金多言語専用ダイヤル

開設期間	5月29日（金）～9月30日（水） 月～金曜日 10:00～17:00（受付は16:30まで） 第2、4土曜日 10:00～13:00（受付は12:30まで）
対応言語	ベトナム語、タガログ語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、ハングル
相談件数	1,377件

(イ) 説明資料等の翻訳

対応期間	5月27日（水）～10月30日（金）
翻訳言語	ベトナム語、英語、タガログ語、ネパール語、中国語（繁体字・簡体字）、ポルトガル語、スペイン語、ハングル、タイ語、インドネシア語
翻訳実績	14件

**(2) 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（決算額：28,432,436円）（横浜市受託事業）**

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進のため、「生活者としての外国人」に対する具体的な日本語教育のアクションプランとして2019年度に策定した「横浜地域における地域日本語教育の総合的推進に係るアクションプラン」に基づき、日本語学習コーディネーター事業と連動しながら、関係機関・団体との連携促進を図りつつ、地域日本語教室への支援や、モデル地域での関係団体のネットワーク構築、新たなニーズに対応する企業と連携したプログラム展開などの取り組みを行いました。

※横浜市委託事業 文化庁「令和2年度地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（プログラムB）」活用

ア 体制づくり推進のための基盤の整備

(ア) 総合調整会議および分科会の設置

会議名称	実施日	場所等	内容・テーマ	参加人数
横浜市地域日本語教育総合調整会議	8月7日（金）、12月3日（木）、3月2日（火）	オンライン（Zoom）	推進体制および事業の方向性、事業内容についての協議等	委員9人、オブザーバー3人（延べ34人）
プロジェクト推進ワーキンググループ	9月、2月（6回）	オンライン（Zoom）	地域連携、担い手育成（研修）、日本語教室	延べ58人

(イ) 総括コーディネーター等配置

a 総括コーディネーターの配置

横浜の地域日本語教育や多文化共生に精通する職員（1名）を配置しました。

b 地域日本語コーディネーターの配置

地域日本語教育コーディネーター2名を配置し、担当モデル地域その他における事業の企画・運営・コーディネートをを行いました。

(ウ) 実施体制の整備・管理を進める基盤および外国人住民の日本語習得支援のための拠点である「よこはま日本語学習支援センター」を8月31日に開設しました。

イ 市域における地域日本語教育の推進・連携

(ア) 地域日本語教育コーディネーターの配置に向けた取組

事業名（配置先）	内容等	件数・人数	備考
YOKE にほんご相談室	よこはま日本語学習支援センター見学・ヒアリング希望、日本語学習支援希望、日本語教室の再開状況等の対応	38件	
まちの日本語伴走隊（個別訪問事業）	オンラインおしゃべり会開催支援（地域日本語教室）、日本語ボランティア入門講座の企画協力（行政）、日本語ボランティア研修会の共催実施（国際交流ラウンジ）	3件	
日本語ボランティア合同研修会「オンラインでつながる！新たな日本語学習支援方法を考えよう！」	11月8日（日）、11月15日（日）の研修会コーディネート	延べ60人	都筑多文化・青少年交流プラザと共催 オンライン（Zoom）

(イ) 域内における日本語教育の実施に関する連携のための取組（地域日本語教育推進モデル地域）

モデル地域2区において、地域日本語教室を交えた研修会や日本語教室企画運営などを行うとともに、相談対応や各事業を通じて、関係者との対話を行いました。

a モデル地域の選定：磯子区および緑区

モデル地域連絡会日時・場所：9月8日（火） 15：45～17：00 横浜市庁舎

参加者：12人

b 各モデル地域における取組

地域	取組名	日時・期間	場所	内容	参加者数
磯子区	区内日本語教室との連絡会への参加	7月21日（火）、11月9日（月）、2021年3月9日（火）	磯子区役所	区役所担当課及び区内地域日本語教室、学習支援教室との活動報告、講座の企画打合せ、各種情報共有・提供等	延べ34人
	講座「磯子で日本語ボランティア」	2021年1月19日～2月16日 ※毎週火曜	横浜市社会教育コーナー	磯子区の多文化共生、日本語のしくみ、やさしい日本語、オンラインでの日本語学習	延べ133人
緑区	区内連絡会（地域の国際交流部会）への参加	8月～2021年3月（8回） ※原則として毎月第4木曜	緑区市民活動支援センターみどり一む	モデル地域での活動趣旨の共有、地域の状況や課題の把握、教室企画にあたっての意見交換等	各回10人程度
	プログラム検討会の実施	12月14日、28日、2021年1月25日、2月15日、3月1日（5回） ※いずれも月曜	オンライン（Zoom）	講師、協力者、主催者による日本語教室プログラムの検討・共有・ふりかえり	延べ42人
	初期日本語教室「ようこそほんご@みどりく」	2021年2月1日（月）、2月4日（木）、2月8日（月）、2月15日（月）、2月18日（木）、2月25日（木）（6回）	霧が丘コミュニティハウス、霧が丘地域ケアプラザ	自己紹介、地図を作ろう、わたしのおすすめ、これからしたいこと、地域日本語教室学習者との交流会等	学習者延べ34人、協力者5人

	ようこそ ほんご@み どりくオン ライン同窓 会	2021年3月8日(月)	オンライン (Zoom)	日本語での交流	13人
--	--------------------------------------	--------------	-----------------	---------	-----

(ウ) 都道府県等の域内における日本語教育の実施に関する連携のための取組

事業名	実施日・期間	実施方法等	内容	参加人数
横浜市国際交流ラウンジ協議会日本語分科会	7月10日(金)	オンライン (Zoom)	国際交流ラウンジ日本語教室の運営状況および日本語学習支援に関する情報交換	19人
連携のつどい「地域日本語シンポジウム・まちの日本語プラットフォームフォーラム2020」	12月19日(土)10:00～12:30	オンライン (Zoom)	第1部シンポジウム(基調報告、現場からの報告、ディスカッション) 第2部交流タイム	76人
情報冊子「にほんごコミュニケーション」発行	年4回(9月5日・11月5日・1月5日・3月5日)	印刷 2,000部およびWEBサイトで公開	地域日本語教育に関する情報提供や教室の取り組みなどの紹介、日本語を勉強したい外国人の方向けページ(やさしい日本語版) ※日本語・英語(英語はwebサイトのみ)	
よこはま日本語学習支援センターWEBサイト公開	日本語版9月開設、英語版11月開設	日本語・英語		
「日本語・学習支援教室データベース(横浜)」の運営	通年3月リニューアル	WEBサイトで公開	横浜市内の日本語・学習支援教室情報のデータ公開、教室内容の更新、サイトのリニューアル	
地域日本語教室・学習支援教室へのアンケート実施	5月、9月、1月		新型コロナウイルス感染拡大下の活動継続状況アンケート ※日本語・学習支援教室データベース(横浜)掲載団体(教室)対象	
学習者向けにほんごサロン「オンラインおしゃべり交流会」	11月19日～2月18日(4回) ※毎週木曜	オンライン (Zoom)	日本語学習者が日本語でおしゃべりする集まり	延べ14人

ウ 研修・地域日本語教育・支援

(ア) 日本語教育人材に対する研修

事業名	実施日・期間	場所等	内容	参加人数等
国際交流ラウンジ等における日本語学習支援者向け講座の実施状況調査	7月～8月		研修実施状況・内容、取組成果・課題、他機関との連携等についてのヒアリング	12か所(国際交流ラウンジ、区役所)
入門研修「外国の方向け 日本ボランティア入門講座」	2021年2月5日(金)、2月26日(金)、3月5日(金) (3回)	オンライン (Zoom)	日本での生活や日本語教室での経験の共有、日本語ボランティア体験とふりかえりなど	学習者延べ22人(内ボランティア体験者7人)、協力者5人(地域日本語教室)

上記入門研修希望者による日本語ボランティア体験実施	2月8日～25日	オンライン (Zoom)	地域日本語教室4教室に分かれての体験	7人
日本語支援者のためのブラッシュアップ講座「学習者がもっと発信できるコミュニケーションの場作り」	2021年1月21日(木)、28日(木)、2月11日(木)、18日(木) (4回)	オンライン (Zoom)	「学習支援」と「相互理解」の両立を目指して、多様な価値観を知る教室活動などの研修	延べ77人
よこはま地域日本語実践もちより会	10月5日(月)	オンライン (Zoom)	外国人による新型コロナウイルス禍での子ども・学校の体験談、対面・オンライン開催教室の事例、意見交換など	19人

(イ) 地域日本語教育の実施

事業名	日時	場所等	内容	参加人数等
横浜で楽しく「はたらく」日本語講座	12月16日、23日、2021年1月13日、20日、27日、2月3日、10日、17日 ※いずれも水曜	オンライン (Zoom)	職場でのやりとりを中心に、職場や地域生活における知識や日本語の習得	延べ78人
外国人スタッフに伝える！伝わる！異文化間コミュニケーション講座	11月26日(木)	オンライン (Zoom)	異文化理解ワーク、外国籍スタッフに必要な日本語およびマナー、やさしい日本語など	10人
介護施設等情報交換会「外国人とともに働く」in 泉区	2021年2月18日(木)	オンライン (Zoom)	話題提供およびテーマ「外国人スタッフが活躍するために～職場でのコミュニケーションの工夫」に基づく意見交換	11人(介護施設職員等)
外国人親子日本語教室「おやこでほんご-オンラインではなそう」	11月26日(木)、12月3日(木)	オンライン (Zoom)	テーマ「おべんと」「からだ」	親子6組9人
外国人親子日本語教室「おやこでほんご-つるみではなそう」	12月7日(月)、12月14日(中止)	鶴見国際交流ラウンジ	テーマ「こんなときどうする？ お出かけ・ともだちをつくらう」	親子7組9人
初期日本語教室「はじめての横浜・日本語で話そう」	7月22日、29日、8月5日、19日、26日 ※いずれも水曜	オンライン (Zoom)	テーマ「お互いを知る」「コンビニで」「私のお気に入り」等に基づく会話	延べ48人

(ウ) ICTを活用した教育・支援

事業名	日時	場所等	内容	参加人数等
日本語学習者向け講習会「オンライン教材で日本語を勉強してみよう」	12月2日(水)、12月9日(水)	オンライン (Zoom)	各種 ICT コンテンツの紹介、ICT コンテンツを活用した学習方法の紹介と体験	延べ7人

日本語学習支援者向け講習会「オンライン教材・会議システムを活用した日本語学習支援～つながり続けるための工夫」	11月11日 (水)、11月 18日(水)	オンライ ン (Zoom)	ICT コンテンツを活用した学習支援の概況、各種コンテンツの紹介、ICT コンテンツを活用した学習支援方法の紹介と体験等	延べ 147 人
ICT 教材の情報収集・整理	通年		インターネットで学べる教材情報の収集を行い、協会ホームページおよび情報冊子「にほんごコミュニケーション」で紹介	
講習会「はじめてのオンラインミーティング(参加編)」	5月18日 (月)、5月 21日(木)、 5月25日 (月)、5月 28日(木)	オンライ ン (Zoom)	Zoom の機能、操作方法の紹介、参加者の情報交換等	延べ 116 人
講習会「開いてみよう！オンラインミーティング(運営編)」	7月17日 (金)、7月 20日(月)	オンライ ン (Zoom)	オンライン会議の運営方法、日本語学習支援での実践例、参加者の情報交換等	延べ 79 人

### (3) 日本語学習コーディネート事業 (決算額 : 11,333,980 円)

日本語学習支援を通じて、外国人の生活基盤の充実と、多文化共生のまちづくりを進めました。なお、本事業は、地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業（横浜市受託）と連動して実施しました。

#### ア 日本語教室の開催

##### (ア) YOKE 日本語教室～伝えあおう！私のこと 横浜のこと～

###### a みなとみらい教室（2期・40回）

場所：YOKE 会議室

開催日：2期（9月16日～11月30日）、3期（1月18日～3月24日）週2日（月・水曜日）  
10：30～11：30

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため第1期（20回）を中止

参加者数：学習者17人（延べ252人）、支援者12人（延べ100人）

###### b YOKEにほんごオンライン教室（10回）

場所：オンライン（Zoom）

開催日：2月1日、3日、8日、10日、15日、17日、22日、24日、3月1日、3日 週2日  
（月・水曜日） 10：30～11：30

参加者数：学習者9人（延べ75人）、支援者6人（延べ30人）

##### (イ) YOKE日本語教室～オンラインでつながろう（4回）

場所：オンライン（Zoom）

開催日：6月10日（水）、6月15日（月）、7月6日（月）、7月8日（水） 10：00～12：00

参加者数：学習者5人（延べ14人）、支援者11人（延べ31人）

##### (ウ) 泉区役所日本語教室（泉区役所受託事業）（20回）

実施時期：9月3日～1月21日（年末を除く木曜日）

場所：いずみ区民活動支援センター

参加者数：学習者7人（延べ71人）、支援者3人（延べ40人）

#### **(4) ラウンジ連携事業（決算額：6,977,211円）**

国際交流ラウンジ協議会事務局として「横浜市国際交流ラウンジの設置および運営に関する指針」に基づき、市内国際交流ラウンジのネットワーク強化および各ラウンジの人材育成などの支援を行いました。

ア 国際交流ラウンジ協議会連絡会（1回）

実施日：2月19日（水） 14：00～16：00

テーマ：「ともに考える、コロナ禍での国際交流ラウンジの役割とこれから」

参加者数：45人

イ 国際交流ラウンジ協議会情報交換会（3回）

テーマ：国際交流ラウンジにおける新型コロナウイルスへの対応について

実施日：4月24日（金）13：00～14：15、5月22日（金）13：00～14：15、6月26日（金）13：30～15：00

参加人数：延べ69人

ウ 各担当者分科会の開催

（ア） 窓口分科会（4回）

実施日：6月10日（水）14：00～16：30、9月9日（水）14：00～15：30、12月9日（水）14：00～15：00、2021年3月10日（水）14：00～15：00

参加人数：延べ64人

（イ） その他分科会

通訳ボランティア分科会（3回）、日本語分科会（1回）、学習支援分科会（1回）への協力・連携をしました。

エ 国際交流ラウンジ向け「オンラインミーティング開催支援」企画（勉強会）（6回）

実施期間：7月10日（金）10：00～11：30、7月30日（木）13：30～15：10、7月31日（金）10：00～11：30、10月12日（月）10：00～11：45、10月19日（月）10：00～11：45、2021年1月22日（金）15：00～16：30

参加者：延べ115人

内容：ビデオ会議システム Zoom を活用したオンライン会議への参加・運営方法

オ 国際交流ラウンジ一覧表の更新

作成時期：3月

言語：日本語、英語、中国語（簡体字）

部数：3,000部

配布：国際交流ラウンジ、区役所、公共機関等に配布。ホームページで公開

#### **(5) 多言語情報発信事業（決算額：11,913,837円）（一部横浜市受託事業）**

外国人が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、ICT及びSNSの活用により推進しました。また、外国人が理解しやすい情報作成の方法を日本人支援者や多言語情報作成者へ周知する活動を行いました。

ア 多言語による生活関連情報の発信

- (ア) 「よこはま yokohama」の発信  
 多言語による情報発信を行うため、『よこはま yokohama』（英語、中国語簡体字、中国語繁体字、スペイン語、ハンデル、ポルトガル語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語、やさしい日本語）をWEB版で発信しました。

更新頻度：月1回（ベトナム語、ネパール語は隔月）

情報量：A4判、3ページ程度

内容：行政関連情報（医療、保健、教育、福祉関連情報）、日本語教室情報、イベント案内、市内外国語相談窓口案内等

※「よこはま yokohama」は、2020年12月発信を以て終了しました。

- (イ) Facebook 多言語グループおよび横浜市多文化共生総合相談センター公式LINEでの多言語情報発信（※2021年1月開始）

言語：英語、中国語、スペイン語、やさしい日本語

Facebook 多言語グループ: Living Information in Yokohama（英語）、YOKE 在横濱的生活情報（中国語）、Información viva en Yokohama por YOKE（スペイン語）、YOKE からみなさんへのお知（し）らせ（やさしい日本語）※英語以外は2021年1月開設

頻度：月2回

内容：行政からのお知らせ、生活情報等

イ 「YOKE 翻訳事業」

不特定多数の在住外国人を対象にした、行政情報の広報や、在住外国人支援、多文化共生等に関連する内容を翻訳しています。外国人を対象とした広報物等の効果的な作成方法についての相談に対応します。

- (ア) 「YOKE 翻訳事業」に関する問い合わせ及び相談（件数：25件、受注件数を含む）

- (イ) 「YOKE 翻訳事業」の実績（受注件数計10件）

主な翻訳( )内は依頼元	翻訳言語
「新型コロナウイルス感染症に関わる帰国者・濃厚接触者の健康管理フォローアップ・メール」(健康福祉局 健康安全課)	英語、中国語簡体字
「帰宅困難者一時滞在利用可能な施設(230件)及びコンピューターでの施設検索システムについて」(総務局 地域防災課)	英語
「2021年度 市保育所・幼稚園等利用案内」(こども青少年局 子育て支援部・教育運営課)	中国語簡体字、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語
「自治会町内会加入のご案内」とちらし印刷用原稿の翻訳校正(磯子区 地域振興課)	英語、中国語簡体字、ハンデル
「ごみと資源物の分け方・出し方」(磯子区 地域振興課)	英語、中国語簡体字
「自転車放置防止啓発チラシ」(道路局 交通安全・自転車整備課)	英語、中国語簡体字
「コミュニケーション支援ボード～わたしの伝えたいこと～パート1 体調不良を伝える」(明治安田こころの健康財団)	英語、中国語簡体字、ハンデル、スペイン語、ポルトガル語
「コミュニケーション支援ボード～わたしの伝えたいこと～」パート2 および 3(明治安田こころの健康財団)	英語、中国語簡体字、ハンデル、スペイン語、ポルトガル語

(ウ) 「震災時翻訳訓練」等への協力アンケート調査

多言語翻訳サポーター登録者 63 名を対象に今後 YOKE が行う「模擬翻訳対応訓練」への参加への関心や、今後、おこりうる災害時の際、YOKE が設置する「横浜市外国人震災時情報センター」での翻訳協力の可能性等、アンケート調査を実施しました。

a アンケート調査

実施時期：2021 年 2 月上旬～下旬

調査対象：YOKE に登録している「多言語翻訳サポーター」63 名

ウ やさしい日本語の普及・啓発

(ア) 鶴見区保育所多文化共生推進研修会出講

出講日：2021 年 3 月 15 日（月）12：00～14：00

参加者数：23 人

(イ) やさしい日本語の周知を目的としたパンフレットの作成と配布

作成部数：300 部

主な配布先：研修会参加者

**(6) 多言語サポーター派遣・紹介事業（決算額：19,613,883 円）（一部横浜市受託事業）**

区役所、小中学校、福祉施設等の公共機関に通訳ボランティアを派遣し、日本語の困難な在住外国人に基本的な行政サービスを提供するとともに、公共機関の窓口業務の円滑化を図りました。

また、専門的分野に対応できる通訳ボランティア（専門通訳ボランティア）を育成し、関連する機関への派遣を実施しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、遠隔通訳を導入し、電話及びタブレット端末を用いて通訳を実施しました。また、4 月 1 日から 5 月 31 日までは同感染拡大予防のため派遣を中止しました。

ア 派遣実績数

派遣件数	570 件
通訳ボランティア登録状況	34 言語 937 人
専門通訳ボランティア登録状況	18 言語 108 人

イ 派遣内訳（対面通訳・遠隔通訳を含む）

種別	件数	備考
行政通訳（一般）	121 件	
学校通訳 ※受託事業	157 件	
南区定期派遣（こども家庭支援課） ※受託事業	82 件	中国語/月 6 回 タガログ語/英語/月 3 回
鶴見区定期派遣（戸籍課） ※受託事業	4 件	中国語/週 1 回
行政通訳（専門）	203 件	
市民相談室 ※受託事業	3 件	

ウ 連絡会等

種別	回数
ラウンジ分科会	4 回
マッチング担当連絡会	6 回
スタッフ研修会	7 回

エ 通訳ボランティア研修会の開催：4 回 参加者 180 人（オブザーバー含む）

オ タブレット端末による遠隔通訳の導入

(ア) タブレット端末導入機関：34 機関

(イ) 利用説明会の実施：34 回

## **(7) 外国につながる子ども・若者支援事業（決算額：1,472,254円）**

定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野に、外国人の生活の質が高まるようライフステージに応じた必要なサポートを行うことを目指しました。

### ア 学習支援ボランティア向け研修会の実施

名称：外国につながる子どもの学習支援ボランティア研修会 ～今だからこそ！子どもによりそう支援のために～

日時：2021年1月21日（木）、28日（木）、2月4日（木） 10：00～12：00（全3回）

場所：オンライン開催（Zoom 使用）

参加者数：延べ71人

対象：横浜市内及びその近郊で、外国につながる子どもへの学習支援をしている人

テーマ：「他地域の活動から学ぶ～居場所としての学習支援～」 「みんなどうしてる？ ～よりそう支援のヒントを共有しよう～」 「子どもの将来を見通す支援のために～中高校生への支援から～」

内容：テーマに基づく講義、学習支援教室の事例発表、参加者の意見交換等

### イ 横浜市内学習支援教室等との連絡会の開催

#### （ア） 横浜市国際交流ラウンジ協議会 学習支援分科会

実施日：7月15日（水） 14：00～15：30

場所：オンライン開催（Zoom 使用）

参加者数：10人

内容：国際交流ラウンジが行う学習支援教室についての情報交換

#### （イ） 外国につながる子どもの学習支援に関する情報交換会

実施日：9月24日（木） 10：00～12：00

場所：オンライン開催（Zoom 使用）

対象：横浜市内の学習支援教室運営者等

参加者数：16人

内容：学習支援教室の活動や活動に伴う課題等についての情報交換

### ウ 学習支援教室や地域のネットワーク

#### （ア） 日本語・学習支援教室データベース（横浜）の管理・運営（地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業）

#### （イ） 市内学習支援教室の活動に対する支援

学習支援教室への個別訪問相談、学習支援教室からの依頼により、学習支援教室を訪問（まちの日本語伴走隊（地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業）を活用）

#### （ウ） リーフレットの更新

事業紹介リーフレットの更新（10月）、YOKE 事務所に随時配架を行いました。

## **(8) 介護分野の外国人留学生等の生活相談事業（決算額：0円）**

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、対象となる外国人介護職員の入国等が困難となったため、横浜市からの事業委託が契約解消となり、事業全体を中止としました。

**(9) 国際交流情報提供事業（決算額：10,173,286円）**

YOKE の事業および市内の国際交流ラウンジが開催する研修会やイベント、多文化共生に関する情報を目的に合った媒体を活用しながら市民のみなさまへお伝えしました。

また、各種国際交流情報および団体の情報を各広報媒体で公開し、団体の広報支援を行いました。

ア 「ヨークピア」の発行

季刊：A4判 46 ページ 発行部数 2,000～2,500 部

内容：YOKE 事業案内及び報告等

配付先：市内公共施設 約 350 箇所配布

イ YOKE ホームページの運営

(ア) 訪問者数（4月～3月） 総計 51,059 人（4,254 人/月平均）

(イ) ページビュー数（4月～3月）：総計 67,266 件（5,605 件/月平均）

(ウ) 日本語版：YOKE 概要、YOKE 事業紹介、YOKE が主催する研修会・イベントの案内、市内国際交流・支援団体紹介ページ、事業に関する資料

(エ) 多言語版

言語：英語・中国語簡体字・ハングル・スペイン語・ポルトガル語、やさしい日本語版

内容：YOKE の事業のうち、在住外国人の利便性につながる情報、生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、YOKE 概要など

ウ YOKE Facebook ページの運営

(ア) ページへの「いいね！」の数：3,500 件（2021 年 3 月末現在）

(イ) 投稿内容：YOKE が開催する講座やイベントの案内・報告、YOKE 事務所・YOKE が運営するラウンジの情報、多文化共生に関する情報、外国人の生活に役立つ情報

エ YOKE からのお知らせメール配信

(ア) 配信頻度：月 2 回

(イ) 配信内容：YOKE、YOKE が受託運営する施設及び市内の国際交流ラウンジが主催する研修会やイベント情報等

(ウ) 登録者数：254 人（2021 年 3 月末現在）

オ 多文化共生および国際協力に関する情報発信支援

国際交流情報を交換する「横浜国際交流イベント情報」（Facebook グループページ）の運営

登録メンバー：691 人（2021 年 3 月末現在）

カ 寄付者の募集実績

ヨーク・サポーター登録更新件数

分野	件数 (件)	金額 (円)	用途
外国人子ども教育支援	5	161,500	全額を繰越し、3 ラウンジの外国につながる子どもの学習支援事業用教科書・教材購入に充当予定。
留学生支援	4	140,000	横浜市国際学生会館運営事業に一部充当。(次期繰越額：750 円)
国際協力支援	2	64,007	国際協力・交流プラットフォーム事業に充当。
	11	365,507	

#### **(10) 外国人災害時対応事業（決算額：2,170,637円）**

震災時における在住外国人への情報提供など、外国人支援について横浜市と締結した「外国人震災時情報センター設置・運営に関する協定」に基づき、関係機関との協議や地震災害に備えた訓練を行い、体制の充実を図りました。

##### ア 横浜市外国人震災時情報センター運営体制の整備

- (ア) 横浜市外国人震災時情報センター設置運営訓練（2021年3月8日） 参加者15人
- (イ) 震災時語学ボランティアの登録（累計133人）

##### イ 他団体との連携

- (ア) 神奈川県内災害多言語支援センター連絡会の開催（12月10日）
- (イ) 横浜市災害ボランティアネットワーク会議総会への出席（書面審議）
- (ウ) 関東ブロック連絡会、訓練への参加（8月6日、2021年1月15日）

##### ウ 災害に関する意識啓発その他

- (ア) 地域の防災・減災啓発活動支援チラシの配布
- (イ) 震災時に役立つアプリケーション紹介カード等の配布

#### **(11) なか国際交流ラウンジ運営事業（決算額：18,750,137円）（横浜市受託事業）**

外国人集住地域である横浜市中区より「なか国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人へ生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各種の事業を行いました。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の通り休館および時間を短縮して運営しました。

4月1日～5月31日：休館（平日のみ電話・FAX・メールのみ対応）

6月1日～30日：火・土曜のみ17：00までの時間短縮運営

##### ア 生活情報提供の実施

対応時間	月曜日～日曜日 10:00～17:00（火、土は20:00まで）
対応言語	英語、中国語、日本語
情報提供件数	867件

##### イ 日本語学習関連事業

(ア) 日本語学習関連情報提供・相談件数：221件

(イ) なか国際交流ラウンジ日本語教室（初期指導）の開催

対象：入門・初級レベルの日本語を学びたい外国人

日時：前期6月9日（火）～10月13日（火）（全30回）、後期11月17日（火）～2021年  
3月18日（木）（全30回） ※対面教室27回、オンライン教室33回

参加者数：延べ203人

(ウ) 日本語ボランティア講座

a ブラッシュアップ講座（全2回オンライン講座）

対象：中区内の日本語教室で活動しているボランティア

日時：2021年2月28日（日）、3月7日（日） 10:00～12:00

参加者数：延べ38人

b 入門講座（8回）

対象：中区内の日本語教室で活動を希望する人

日時：2021年1月15日（金）、22日（金）、29日（金）、2月5日（金）、12日（金）、19日（金）、26日（金）、3月5日（金） 時間はいずれも10：00～12：00

参加者数：延べ134人

c 日本語ボランティア勉強会（全2回）

日時：11月20日（金）、12月18日（金） 10：00～12：00

対象：活動中の日本語ボランティア、日本語ボランティア入門講座受講者

参加者数：延べ23人

(エ) 中区内ボランティア日本語教室との連絡会（2回）

日時：6月18日（木） 12:30～15：00 参加団体8団体9人

12月8日（火） 14:30～16:30 参加団体8団体10人

ウ 地域連携・人材育成事業

(ア) 外国につながる若者の居場所づくり事業

外国につながる若者の社会的自立、人材育成を目的とした、居場所を運営しました。

名称：Rainbow スペース

日時：4月13日～3月22日 月曜日 17:00～19：00

活動回数：43回（オンライン活動13回）

参加者数：外国につながる若者（中・高・大学生など）延べ905人

内容：Rainbow スペースの運営、参加者の交流、生活・進学・進路等についての情報提供

企画運営：にじいろ探険隊（中区外国人中学生学習支援教室修了生の有志）

(イ) 中区内の横浜市立中学校の外国人中学生を対象にした学習支援事業

名称：中学生学習支援教室

日時：5月16日（木）～2021年3月11日（木） 16：30～18：00

（夏休み、冬休みを除く。）

※8月13日（木）は夏季特別補習、5月14日、21日、28日、6月4日、11日、18日、25日、2021年3月11日はコロナ感染予防のため中止

中学生学習者数：延べ534人

サポーター数：延べ506人

開催回数：29回

(ウ) 上記事業（イ）を卒業した高校生を対象にした学習支援事業

名称：高校生学習支援教室

日時：5月21日（木）～2021年3月25日（木） 18：00～19：00（79回、夏休み・冬休みを除く）

学習者数：延べ168人

サポーター数：延べ149人

エ 多文化理解の促進事業

(ア) 多文化共生への理解促進を図るため、外国人コミュニティや地域団体、学校、ボランティア等と連携した多文化理解講座事業

a 外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きる事～」上映会

日時：6月15日（月） 15：00～16：00

場所：横浜市日本語支援拠点 ひまわり

対象者：日本語支援ボランティア

参加者数：10人

- b 外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きる事～」上映会&製作者トーク  
 日時：8月20日（木）14:00～16:00  
 場所：横浜市立南吉田小学校  
 対象者：学校教職員  
 参加者数：30人
- c セミナー「外国につながる若者となか国際交流ラウンジの学習支援教室について」  
 日時：12月15日（火） 13:30～15:00  
 場所：関東学院大学（ZOOM形式）  
 対象者：教職課程履修生徒  
 参加者数：80人
- d 外国につながる若者の自主製作映画「向陽而生～私らしく生きる事～」上映会&製作者トーク  
 日時：2021年1月29日（金） 10:00～12:00  
 場所：なか国際交流ラウンジ  
 対象者：日本語ボランティア希望者  
 参加者数：25人
- e SDG s よこはま CITY 横浜の青少年から学ぶ多文化共生～Rainbow スペースの活動から～  
 日時：2021年2月20日（土） 15:00～17:00  
 場所：Zoom  
 参加者数：25人
- (イ) 啓発映画「向陽而生～私らしく生きる事～」の上映及び講話の実施  
 中止となった多文化フェスタの代替事業

実施日・期間	内容	参加者数
6月17日（水）、23日（火）、26日（金）、 7月8日（水）、14日（火）、8月28日 （金）	中区役所 職員人権研修	延べ127人
9月11日（金）、9月14日（月）	横浜市国際局 職員人権研修	31人
10月21日（水）～11月4日（水）	横浜市国際局 職員人権研修	40人
11月9日（月）	南区中学校校長会 映画上映会	15人
12月16日（水）	県立横浜明朋高校 職員人権研修	30人
2021年1月6日（水）	横浜市文化観光局 職員人権研修	13人
2021年3月4日（木）	学習支援生徒・保護者・サポーター 向け映画上映会	21人

オ 地域連携事業

関係各所と連携した地域活動事業

- (ア) 「防災訓練」(埋地地区連合町内会)

日時：11月8日（日） 8:45～15:00

参加者数4人（スタッフ2人、ボランティア2人）

- (イ) 「中区総合防災フェア」(中区総務課、中消防署)

日時：12月12日（日） 9:00～15:00

参加者数7人（スタッフ2人、ボランティア5人）

- (ウ) 「防災インフォメーション 多言語版制作」(中区総務課、マリンFM)

日時：2021年3月21日（日）、25日（木）、29日（月）

参加者数：4人（スタッフ2人、ボランティア2人）

カ 中区多文化共生ボランティア派遣事業

(ア) 通訳派遣事業

地域における多文化共生の推進を目的として、地域のイベント等に多文化共生ボランティアの派遣を行いました。

派遣実績：25人

(イ) 地域翻訳事業

自治会・町内会等の地域が発行する通知文や案内文など文書の翻訳支援をしました。

実績：4件（UR 海岸通りアパート自治会、埋地地区連合町内会）

(ウ) 中区役所庁内翻訳事業

中区の各課が発信する簡易なチラシ、案内表示等を迅速かつ円滑に外国人住民に発信できるように翻訳支援をしました。

実績：34件（福祉保健課、地域振興課、総務課、生活衛生課、保険年金課、土木事務所）

キ 中区多言語広報紙の監修

区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」の企画補助及びネイティブチェック、および英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助等を行いました。（年4回）

ク 地域連携強化事業

(ア) 外国人と地域社会の相互理解に向けた交流会開催や顔の見える関係づくりの促進

地域施設（ケアプラザ）との連携体制を構築しました。会議では地域における多文化共生の推進のためそれぞれの役割を話し合いました

会議名	日時
地域ケアプラザ施設長 定例会	12月3日（木） 9:00
地域ケアプラザコーディネーター 定例会	12月16日（水） 9:00

(イ) 多文化共生の推進のため、地域のニーズ、課題の把握、関係構築のため、以下の会議に参加、ヒアリングを実施しました。

会議名等	内容
第二地区連合町内会定例会（10/21）	ラウンジ地域連携強化事業の内容紹介、「中華街クリーンアップ」との連携事業の提案
第一地区中部連合町内会定例会（10/26）	ラウンジ地域連携強化事業の内容紹介
関内地区連合町内会「なかなかイイネ 関内地区計画推進会（11/10）	ラウンジ地域連携強化事業の内容紹介
区連会定例会（11/19）	ラウンジ地域連携強化事業の内容紹介
第二地区山下町町内会会長ヒアリング（12/14）	「中華街クリーンアップ」等を含む事業連携についてヒアリング
第四地区南部マリン FM 担当者へのヒアリング（2/5）	ラウンジ地域連携強化事業の内容紹介、「防災インフォメーション」等を含む事業連携についてヒアリング
第四地区南部連合町内会定例会（2/10）	コロナ拡散防止対策のため中止
第二地区新山下ケアプラザ福祉保健計画推進会議（2/28）	コロナ拡散防止対策のため中止

(ウ) モデル地域での交流会

イベント名	日時	内容	参加者数
中区総合防災フェア	12月12日（日） 9:00～15:00	防災啓発ブースの多言語による出展および中国語リメイク版「厨房における火災予防」の上映	外国人参加者6人

第二地区山下町中華街クリーンアップ	12月18日(金) 15:00~16:00	スタッフのアテンドのもとで、地域活動を体験	ボランティア参加者 10名
-------------------	--------------------------	-----------------------	------------------

- (エ) 外国につながる若者の居場所(Rainbowスペース)活動による各種コンテンツの制作・発信  
制作物:「厨房における火災予防・中国語版」  
※中消防署・中消防予防協会と連携した「厨房における火災予防」(総務省消防庁作成)の中国語リメイク版

制作期間:8月~11月

配布先:横浜中華街発展会協同組合

- (オ) 外国人と地域社会をつなぐワークショップ等の開催や情報発信  
多文化フリースクール(外国につながる生徒の高校受験のためのフリースクール)にて外国につながる若者及びその指導者向けにワークショップを実施しました。

日時:2月16日(火) 14:00~16:00

場所:多文化フリースクール(みなみ市民活動多文化共生ラウンジ)

内容:外国につながる若者(Rainbowスペース)の自主制作映画「向陽而生~私らしく生きること~」の上映後、制作者の作品に込めた思い、製作経緯等についての講話をうけ、ワークショップ形式で意見交換、交流

参加者:13人(外国人生徒)、7人(指導者)

- (カ) 外国ルーツの若者を中心としたボランティアをモデル地域へ派遣するためのコーディネート

派遣イベント名等	日時	ボランティア内容	派遣人数
埋地地区連合町内会 防災訓練	11月8日(日) 8: 45~15:00	防災訓練の運営サポート、案内チラシの翻訳、当日会場の通訳	2人
ボランティア派遣のための人材育成「家庭防災員研修」	11月2日(月)、9日(月)、16日(月)、30日(月)、12月7日(月) いずれも17:00~19:00	外国につながる若者が「家庭防災員研修」を受講し、家庭防災員の認定を取得 ※研修項目「地震」「防火・救命救急」「風水害」「中区の防災」「確認テスト及び認定式」	12人
中区総合防災フェア	12月12日(日) 9: 00~15:00	ラウンジブースの出展、家庭防災員による多言語での防災知識説明、「厨房における火災予防・中国語版」の上映	5人
防災インフォメーション 多言語版制作	2021年3月21日(日)、29日(月)、25日(木)	地域コミュニティラジオでの「防災インフォメーション」多言語(英語・中国語)放送(マリンFMハンマーヘッドスタジオ、本牧スタジオ)	3人

#### ケ 地域とのつながりづくり事業

本事業では横浜市中区からの委託をうけ、昨年度横浜市より受託した「外国人の活躍促進等支援事業」において町内会・教育機関等を対象に実施した「中区・多文化共生地域ニーズ調査」を踏まえ、中区地域の多文化共生施策につなげることを目的に、中区在住の外国人住民を対象にインタビュー調査を行い、調査対象者一人ひとりの事例のモデル化と、調査全体を通して見えてきた地域でのつながりづくりに向けた課題や今後の展望を含む報告書の作成をしました。

調査実施時期:10月~12月 報告書提出:1月29日

調査対象:24人

調査項目:基本的な属性と日本語の習熟度、来日・在住の経緯と現在の世帯構成、情報の入手先・相談と日常のつきあい、行政サービスへの満足度、市・国への要望、外国人が暮らしやすい社会にするために必要なこと等

**(12) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：34,850,440円）**

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、外国人への生活情報提供、専門相談、外国につながる青少年支援団体のサポートおよび外国につながる青少年の交流支援、日本語ボランティア講座等を実施するとともに、市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供、市民活動団体、生涯学習を支援する講座等を実施しました。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の通り休館しました。

4月1日～5月31日：休館（電話・FAX・メールのみ対応）

**[多文化共生関連事業]**

ア 多言語での情報提供・生活相談の実施

対応曜日・時間	月曜日～日曜日 9:00～17:00（第3月曜日は閉館）
対応言語	英語、中国語、タイ語、タガログ語、日本語
情報提供・相談件数	2,018件

イ 多言語による専門相談会の実施

在住外国人を対象に専門家（弁護士、行政書士、多文化共生教育ネットワークかながわ）による相談（通訳付き）を実施しました。

日時：第2木曜日（法律相談）、第3木曜日（在留資格等の相談）、第4木曜日（教育相談）

13:30～15:30

実績：法律相談13件、在留資格等の相談17件、教育相談6件

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4、5月は中止

ウ 外国につながる青少年等の交流・支援事業

(ア) 外国につながる青少年支援団体のネットワーク会議

a 情報交換会

日時：7月17日（金）、24日（金・祝）、2021年2月5日（金）

内容：各団体の活動紹介及び新型コロナウイルス感染拡大下での工夫・改善点、対策

※2月5日はオンライン開催

参加者数：延べ13団体17人

b 研修会「外国につながる青少年の在留資格について」

実施日：10月9日（金） 13:30～15:30

講師：岩崎裕子（神奈川県行政書士会）

内容：外国につながる青少年の在留資格についての研修、質疑応答

参加者数：支援団体の支援者7人

(イ) 外国につながる青少年の座談会

日時：8月25日（火）、3月22日（月） いずれも14:00～15:00

内容：学校での様子・バイト・ボランティアについて（8/25）、在留資格・ボランティアについて（3/22）

参加者数：南区在住の高校生・大学生延べ18人

(ウ) 外国につながる青少年のための「ビザ相談会」

実施日：3月22日（月）

内容：行政書士による在留資格についてのレクチャー、個別相談

講師：大神克己（神奈川県行政書士会）

参加者数：南区在住の高校生・大学生7人

## エ 日本語学習支援事業

### (ア) 日本語ボランティア講座（全5回）※Zoomによる開催

日本語ボランティアの不足、世代交代が課題となっている昨今において、区内の日本語ボランティア教室で活動できる人材を発掘し育成するため開催しました。日本語教室に興味をもっている地域住民が外国人学習者に日本語を教えるための必要な基礎文法と「やさしいほんご」を学び、気軽に日本語教室に参加してもらうことを目的としました。

実施日：2021年1月20日～2月17日（毎週水曜日） 14：00～16：00

※1月13日（水）にZoom操作練習会

参加者数：15人

内容：南区の現状を知ろう、日本語ボランティアってなあに？ 日本語っておもしろい、南区の日本語教室紹介など

講師：嶽肩志江（横浜国大非常勤講師）、井上くみ子（地球っ子グループ・多文化子育ての会 Coconico 代表）

### (イ) Zoom とスカイプの勉強会

コロナの影響で対面授業ができない中、オンライン（Zoom、Skype）を使つての日本語教室活動をするため実施しました。

実施日：10月23日（金）、11月13日（金）、12月18日（金）

いずれも 10：00～12：00

対象：既存日本語教室活動者

内容：主催者としての Zoom と Skype の基本的な使い方、オンライン授業のやり方など

参加者数：延べ23人

### (ウ) Zoom 操作練習会

オンラインで日本語連絡会を開催するため実施しました。

実施日：4月15日（水）、22日（水）、5月20日（水）

いずれも 13：30～13：45

対象：既存日本語教室活動者

参加者数：延べ17人

内容：Zoom の基本操作

### (エ) 日本語教室連絡会

新型コロナウイルスの影響により教室開催ができないため、各教室ボランティアの顔合わせ、および、各教室の現状、今後の見通し、取り組みなどを共有するため開催しました。

実施日：5月26日（火）、9月26日（土）、3月5日（金）

いずれも 15：30～17：00

参加者数：延べ38人

## オ 多文化共生ボランティアの派遣（市民通訳ボランティアを除く）

みなみラウンジに登録している多文化共生ボランティアを学校等に派遣し、通訳、翻訳、学習支援、母語初期適応支援等を行いました。

派遣件数：220件

語学ボランティア登録者数（通訳翻訳）：169人

多文化ボランティア登録者数（文化紹介）：53人

カ 学校を核にした多文化共生事業

多文化共生への理解促進を図るため、学校協力事業として、下記6小学校での多言語による絵本の読み聞かせ、国際理解、国遊び体験、特設英語クラブの各事業の講師の紹介及び事業コーディネートを行いました。

(ア) コーディネートした学校事業の概要

対象校	内容	件数
南吉田小学校	特設英語クラブ 15回、事前打合せ 15回、実活動 10回	30
日枝小学校	外国語活動体験 4回、事前打合せ 4回、実活動 3回	4
石川小学校	外国文化体験 7回、事前打合せ 7回、実活動 5回	14
中村小学校	外国語読み聞かせ 6回、事前打合せ 6回、実活動 6回	12
蒔田小学校	外国文化紹介 3回、事前打合せ 3回、実活動 2回	6
太田小学校	外国文化体験 6回、事前打合せ 6回、実活動 6回	12

(イ) 多文化共生ボランティア研修

学校で活動するボランティアの内容や活動する際の注意事項について研修しました。自国の文化を紹介するワークショップも行いました。

実施日：10月7日（水） 13：30～15：30

参加者数：15人

キ キッズ翻訳

翻訳：13件

内容：キッズクラブの案内、キッズニュースなど

言語：中国語9枚、英語2枚、タガログ語2枚

ク みなみラウンジ祭り「みんなの「わっ！」フェスタ」の開催

市民活動、多文化共生のコンセプトで運営される「みなみラウンジ」の市民への周知、登録団体、街の先生等関係者との連携、発表の場として毎年催されていますが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、HPや館内での動画配信という形での開催となりました

動画配信期間：12月14日（月）～3月31日（水）

参加団体・参加者：市民活動団体11団体、街の先生12人、多文化共生ボランティア3人

内容：活動紹介、体験コーナー、多文化ステージ、日本語スピーチの4カテゴリーに分け動画配信

ケ 多文化共生コミュニティづくり事業

南区の外国人人口が急増する中、ホスト社会と外国人住民、双方にとって暮らしやすい地域づくりを目指し、地域や行政等と連携して事業を行いました。

(ア) 転入外国人等に基本的な南区の生活情報を伝える「南区生活のしおり」（英語、中国語、タガログ語、ハングル）の改訂版、ベトナム語版翻訳、：12～1月（発行は3月）

※配布場所として横浜橋商店街の外国人経営店舗18店に協力依頼しました。

動画版作成（英語8月、タガログ語10月、ベトナム語10月）

(イ) 地域のための翻訳サポート（ごみ分別啓発ポスターの中国語訳1件）：5月

(ウ) 日本での基本的な生活習慣等を対面で説明する「生活ガイダンス」の実施

蒔田中夜間学級：7月21日（火）13人参加（中国・ブラジル・ベトナム・ラオスほか）

南吉田小外国人保護者会：7月29日（水）20人参加（中国・フィリピン・インドネシア）

(エ) 寿東部地区連合町内会定例会への出席（毎月23日）

(オ) 子育て交流会

地域子育て支援拠点「はぐはぐの樹」との連携で外国人保護者に保育園・幼稚園の申し

込みや園での生活についての情報を通訳付きで伝え、地域でのつながりのきっかけとしていただきました。

9月30日(水):5組参加(中国・フィリピン・インドネシア)

1月27日(水):2組参加(中国・インドネシア)

(カ) みなつなプロジェクト

「みんなでつながる、みなみ区でつながる」という趣旨のもと外国人発信の交流イベントを実施しました。

a ちょっと知らない外国の話(1)

日時:12月8日(火) 14:00~15:30

内容:中国、韓国出身の外国人による母国のふるさと紹介、韓国おりがみのワークショップ

参加者数:12人

b ちょっと知らない外国の話(2)

日時:3月30日(火) 14:00~15:30

内容:中国、インドネシア出身の外国人による母国の風物、料理、習慣、ことば紹介

参加者数:10人

(キ) 多文化国際交流会

UR都市機構の「南永田団地の外国人住民と日本人住民の交流イベント」に協力・連携しました。チラシ翻訳や文化紹介する外国人(中国・バングラデシュ)をコーディネートしました。

日時:2021年3月27日(土) 10:00~12:00

場所:南永田団地商店街前広場

参加者数:20人

(ク) 寿東部地区社協広報紙「えん」への編集協力

地区社協からの依頼を受け、内容の一部を中国語訳した紙面、ラウンジの事業や地域の外国人を紹介する紙面を作成し、「えん」本体に挟み込み、地域で回覧されました。

発行時期:1月

発行部数:1,000部

**[市民活動、生涯学習関連事業]**

ア 市民活動・生涯学習支援

市民活動・生涯学習支援に関する相談、情報提供を行いました。

相談・情報提供件数:1,514件(個人1,114件、団体400件)

イ まるごとみなみ施設間連携事業

今年度は、コロナ感染拡大防止の観点からZoomの活用等、ITを使った活動に挑戦しました。

(ア) 全体会 ※Zoomでの開催

日時/内容:9月30日(水)14:30~16:00/新型コロナウイルス感染拡大下での各館の現状共有、オンライン事業の事例紹介(六角橋地域ケアプラザ地域交流コーディネーター原島)、2021年3月17日(水)14:30~16:00/全体事業の振り返り、市内のオンライン事業の状況紹介(横浜市市民活動協働推進センター関

尾)

参加施設数：延べ43施設

(イ) 全体事業～まるごとみなみ施設紹介動画

参加施設からの提案で、写真をもとにした施設紹介動画を作成し、事務局みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ HP 及びラウンジモニターでの上映、協力施設でのモニター上映等を行いました。

公開期間：2021年2月1日～3月31日

参加施設：20施設（編集担当：睦地域ケアプラザ）

ウ 市民活動支援事業

(ア) 利用者のつどい

a 利用者の声アンケート

例年、「利用者のつどい」を開きラウンジの施設利用について、利用者から意見を聞いていますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、実際の集まりを避け、郵送アンケートを行いました。

対象・回答団体数：104団体対象・70団体より回答

b ミーティングコーナーの活動紹介パネル更新

「利用者のつどい」で行っている活動紹介に代わり、ラウンジ掲載の活動紹介パネルの更新を各団体にお願いしました。

更新団体数：26団体

(イ) 市民活動支援講座～プロに学ぶ 簡単！動画作成講座（全2回）

実施日：9月15日（火）、22日（火・祝） いずれも14:00～16:00

講師：熊簀智（映像ディレクター）

エ 地域課題講座（全3回）

テーマ：「退職後の居場所見つけたい！～職場から卒業して地域に出る方へ～」

実施日：12月2日（水）、9日（水）、16日（水） いずれも10:00～12:00

内容：おもしろ科学たんけん工房、WE21 ジャパンみなみによる活動紹介・活動体験と参加者によるグループディスカッションを通して、ボランティアや社会貢献、今後の地域活動参加等について考え、話し合いました。

参加者：7人

オ 「街の先生」事業

(ア) 街の先生活動紹介動画

8月のうらふね納涼祭が中止となり、新規登録者の体験講座が開催できなかったため、ラウンジ HP 上に「街の先生活動紹介動画」ページを新たに開設し、活動紹介動画を紹介する場を提供しました。

公開動画数：7本

(イ) 2020年度「南区街の先生」

登録者数：151人

派遣実績：8件

## [広報関連事業]

- ア ホームページの運営  
日本語、中国語、英語、タイ語、タガログ語で、みなみラウンジが行う相談、情報提供、講座等について広報を行いました。
- イ ラウンジ広報紙『アクセスみなみ』の発行（年4回）  
発行：6月、9月、12月、2020年3月  
配布箇所：160か所（区役所、学校、ラウンジ、市民活動支援センター、図書館、地区センター、ケアプラザ、その他の市民利用施設等）  
内容：ラウンジ事業紹介、告知、登録団体、街の先生の紹介等  
部数：1,000部
- ウ 多言語情報紙の発行（年4回）  
南区に住む外国籍市民向けに多言語版情報紙『みなみの風』を発行しました。  
発行：6月、9月、12月、2020年3月  
言語：中国語、英語、やさしい日本語  
配布：『アクセスみなみ』とともに南区および周辺地域の施設等に配布  
部数：中国語500部、英語500部、やさしい日本語150部

## [地域との連携]

- ア 中村地区センター「街の先生パネル展」  
実施日：3月6日（土）～3月16日（火）
- イ 世界のことばdeおはなし会 ※浦舟コミュニティハウスの事業に協力・連携  
実施日：11月24日（火）  
内容：英語・中国語・日本語による絵本の読み聞かせとフィリピン・中国・日本の手遊び  
参加者：6組

## (13) 鶴見国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：28,455,496円）

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、「鶴見区多文化共生のまちづくり宣言」にもとづき、だれもが安心して豊かに生活できる「多文化共生のまち」をめざして、各種の事業を行いました。

- ア 情報提供
  - (ア) 多文化共生及び地域、区内のイベントに係る情報の提供
    - a 鶴見国際交流ラウンジニュース「手をつなごう！つるみ」の発行、7月よりホームページ掲載  
発行：4月、7月、10月、2021年1月（年4回）  
言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ハンデル、タガログ語、日本語  
（7言語）
    - b 取材を兼ねた「おしゃべり会」の実施  
日時：2021年3月3日（水） 10：30～12：00 オンラインで開催  
参加者：6人  
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため第1～5回は中止
  - (イ) ホームページやFacebookでの情報発信  
国際交流ラウンジの事業内容をPRするため、7言語（英語、中国語、ポルトガル語、ス

ペイン語、ハングル、タガログ語、日本語)でホームページにより多言語情報提供を行いました。また、Facebookで、多文化共生情報をタイムリーに発信しました。加えて、鶴見区内の催物などの情報24件を6言語に多言語化しホームページで告知を行いました。

## イ 相談対応

### (ア) 窓口での相談対応

窓口スタッフを常時2人配置し、多言語による相談対応や情報提供(地域の生活情報、日本語学習関連情報、国際交流情報等)を行いました。

開所日数:288日

※休館日:4~5月(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) 毎月第3水曜日及び年末年始

開設時間	月曜日~土曜日 9:00~21:00 日・祝日 9:00~17:00
対応言語	中国語、ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、韓国・朝鮮語、日本語
情報提供・相談件数	1,471件

### (イ) 横浜市通訳ボランティアの派遣制度の運営

a 横浜市通訳ボランティア派遣制度の窓口業務を行いました。

派遣マッチング数:76件

※4~5月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため派遣中止、6月~9月15日は遠隔通訳、9月15日~2021年3月31日については中学校中学校進路面談、こども家庭支援課乳幼児健診・発達検査に限る対面通訳と遠隔通訳を実施しました。

b 横浜市語学ボランティア派遣依頼相談に対応しました。

語学ボランティア紹介数:21件

## ウ 各種教室の実施

### (ア) 託児付きの日本語教室及び生活ガイダンスの実施

a 託児付きの日本語教室「外国人親子カンガルーサロン」

テーマにそって、日本の子育てに必要な情報や日本語を勉強しました。

日時:9月~3月(月曜日) 10:00~12:00(全14回)

参加人数:外国人親子延べ38組71人

テーマ:入園・入学、予防接種、病気・病院、防災など

※12/7、12/14は、YOKE「よこはま日本語学習支援センター」と連携して開催

b 生活ガイダンス

外国人親子に対して、小児救急ガイダンスを実施しました。子育て支援拠点と外国人親子をつなぐためにわっくんひろばと連携し、わっくんひろばを会場にガイダンスを開催しました。

日時:11月30日(月) 10:00~12:00

参加者数:10人(中国人親子1組、ベトナム人親子1組、インドネシア人親子1組、中国人1人、ブラジル人1人、日本人2人)

### (イ) 外国につながる子どもの学習支援

区内の小中学校と連携して、ラウンジを会場に、外国につながる児童・生徒を対象に学習支援教室を開催しました。参加児童生徒数827人 参加サポーター数762人

- a 小学生対象学習支援教室「あおぞら」  
 日時：第1・第3土曜日 10：00～12：00  
 ※6/6、6/20、7/4はオンライン  
 場所：鶴見国際交流ラウンジおよびオンライン（Zoom）  
 参加者数：326人（来館247人 オンライン79人）、サポーター269人（来館190人  
 オンライン79人）
- b 中学生対象の学習支援教室「なないろ」  
 日時：毎週月曜日 17：00～18：30  
 ※6/1、6/8、6/22、6/29、7/6はオンライン  
 場所：鶴見国際交流ラウンジおよびオンライン（Zoom）  
 参加者数：388人（来館171人 オンライン217人） サポーター343人（来館184  
 人 オンライン159人） ※以下の「中学3年生に対する入試対策クラ  
 ス」参加者数含む
- c 夏休み宿題教室  
 日時：8月6日（木）、7日（金）、8日（土）10：00～12：00  
 ※小学5・6年生と中学生対象  
 8月11日（火）、12日（水）10：00～12：00  
 ※小学1～4年生対象  
 場所：鶴見国際交流ラウンジ研修室、鶴見中央コミュニティハウス会議室・レク  
 ホールおよびオンライン（Zoom）  
 対象者：あおぞら」「なないろ」に登録している児童生徒  
 参加者数：113人（来館57人 オンライン56人）、サポーター150人（来館53人  
 オンライン97人）
- d 中学3年生に対する入試対策クラス  
 日時：11月～2021年2月 毎週月曜日 17：00～18：30  
 場所：鶴見国際交流ラウンジ研修室  
 参加生徒数：延124人（来館107人 オンライン17人）
- e 中学生以上の子どもを対象に、地域で活躍できる人材育成をめざして地域人材育成  
 研修を実施しました。
- （a） 高校生・大学生が「あおぞら」「なないろ」「夏休み宿題教室」のサポーター  
 研修を通して、教室の受付や学習支援サポーターとして活躍しました。  
 （鶴見総合高校、神奈川大学、フェリス女学院大学、文京学院大学、明治  
 学院大学、立教大学）
- （b） 外国につながる大卒社会人を講師に招き、外国人地域人材育成研修を開催  
 しました。  
 日時：3月8日（月）18：00～19：00  
 テーマ：「在県外国人等特別募集高校受験から大学進学、横浜市職員採用と  
 現在」～日本での体験と後輩に期待すること～  
 講師：佐々木聖壘（横浜市中区役所職員・2019年度つるみ学習支援教室コー  
 ディネーター）

参加者：27人（学習支援サポーター含む）

- (c) なないろ修了式で外国につながる卒業生が、日本に来てからの生活、高校生活・将来の夢について、後輩に語りました。

日時：3月15日（月） 18：00～18：40

参加者：24人（学習支援サポーター含む）

- (ウ) 外国につながる子どもたちの母語・母文化継承についての多様な機会の提供  
外国につながる高校生や大学生が母語を生かして学習支援教室の母語による初期日本語指導（あおぞら・なないろ教室開催日）や学習支援に活躍しました。母語を生かした通訳ボランティア活動は、アイデンティティーを確認する機会となっています。

#### エ 外国人市民と日本人市民の交流

- (ア) 3館オープンデー「サルビアわんぱく☆ランド」

鶴見国際交流ラウンジ・鶴見中央コミュニティハウス・サルビアホールの協働イベント  
6月20日（土）10：00～16：00に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

- (イ) 交流部会による交流会

日本人市民と外国人市民の相互理解を進めるため、下記の通り、交流会を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため各イベントの定員は15人～20人となりました。

テーマ・内容	実施日	参加者数
酒蔵を訪ねる	10月11日（日）	16人
鶴見の中の韓国・朝鮮を訪ねる	11月28日（土）	20人
狂言ワークショップ	2021年1月11日（土）	20人
鶴見の中の沖縄を訪ねる	2021年1月16日（土）	10人
きものを着ましよう	2021年2月6日・20日・3月6日 いずれも土曜	延べ17人

#### オ 市民の多文化共生に関する活動のための支援

- (ア) 活動場所の提供・団体支援

- a 団体への研修室の貸し出し

ラウンジ利用登録団体に研修室の貸し出しを行い、研修室を活用した日本語教室、外国につながる子どもたちの学習支援、国際交流活動等が開催されました。

登録団体数：50団体

ラウンジ利用人数：9,558人

研修室利用率：64.5%

2020年度鶴見国際交流ラウンジ開閉館状況

月日	●閉館 ○開館	相談受付時間	研修室定員 (通常24人)
4/1(水)～4/10(金)	●	9:00～21:00	—
4/11(土)～5/31(日)	●	9:00～17:00	—
6/1(月)～7/9(金)	○	9:00～21:00	8人
7/10(土)～10/14(土)	○	9:00～21:00	12人
10/5(日)～1/11(月)	○	9:00～21:00	18人
1/12(火)～3/21(日)	○	9:00～20:00	12人
3/22(月)～3/31(水)	○	9:00～21:00	18人

(イ) 地域の人材育成

ボランティアの育成講座などの人材育成事業を行いました。

a 日本語学習支援

(a) 日本語ボランティア入門講座

対象：鶴見区内の日本語ボランティア活動を行う意思のある人

日時：10月7日（水）～12月23日（水） 毎週水曜日 18:30～20:30（全9回＋交流会1回）

参加者数：17人（14人が修了、うち13人がラウンジで活動する各ボランティアグループに参加）

(b) 日本語ボランティア ブラッシュアップ講座

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全講座オンラインで開催しました。

対象：現在鶴見区内で日本語ボランティアとして活動中の入

実施時期：7月3日（水）～2021年3月10日（土） 全4回

参加者数：延べ124人

(c) ボランティア日本語教室

以下の日本語ボランティア6団体がラウンジを会場に日本語教室を開催しました。

「日本語教室 なかま」（火曜日午前・夜間）、「鶴見日本語教室」（水曜日夜間）、「日本語で楽しむ会」（木曜日午前）、「トピックスかいわ教室」（金曜日午前）、「こんにちは・国際交流の会」（金曜日夜間）、「1.2.3日本語支援の会」（開催随時）

b 学習支援ボランティア研修講座の実施

(a) 日本語支援拠点施設「鶴見ひまわり」訪問研修

日時：11月18日（水）9:30～11:40

内容：横浜市の日本語支援拠点施設・「鶴見ひまわり」の説明、授業参観、懇談

参加者：16人（新型コロナウイルス感染拡大防止のため定員制限）

c 鶴見区福祉保健センターと連携した啓発研修会

(a) こんにちは赤ちゃん訪問事業研修

日時：10月6日（火） 14:00～15:00

場所：鶴見区役所

テーマ：外国人家庭の子育ての現状～だれもが安心して豊かに生活できる地域をめざして～

講師：鶴見国際交流ラウンジ窓口スタッフ（スペイン語・中国語）、館長

参加者：34人（こんにちは赤ちゃん訪問事業訪問員〔民生委員・主任児童委員など〕）

(ウ) 団体間のネットワーク強化

日本語部会コーディネーターが中心となって、日本語ボランティア6団体の連絡会を開催し、情報の交換、講座・イベント等の企画等を行いました。

※年7回開催：4/27、5/27、6/10、8/5、9/23、1/13、3/31

## カ 共生地域づくり推進事業

コーディネーターを配置し、子育てつながりの状況と課題把握の調査を実施するとともに、地域住民の相互理解及び課題把握の調査のための交流会とワークショップを開催しました。

- (ア) 2015年国勢調査小地域集計による鶴見区の外国人集住地域の把握  
調査内容：外国人集住率の高い大字町名と字丁目および外国籍・外国につながる児童生徒の在籍率の高い「小中一貫教育推進ブロック」の把握
- (イ) 外国人集住地域の保育園の確認と訪問調査  
調査内容：外国人と日本人の乳幼児からの子育てつながりがどのようにつくられ継続されているかを把握  
調査対象：外国人集住地域の8保育園（外国人集住率が5%以上）  
調査期間：9月～2021年3月
- (ウ) 交流会  
生活ガイダンス（11月30日）および託児付きの日本語教室（12月7日）と連携して交流を実施しました。
- (エ) 講座・ワークショップ
  - a こんにちは赤ちゃん訪問員研修会（こども家庭支援課と連携）  
研修テーマ：外国人家庭の子育ての現状～だれもが安心して豊かに生活できる地域をめざして  
日時：10月6日（火） 14:00～15:00  
場所：鶴見区役所1F会議室  
参加者：46人（民生委員・児童委員・主任児童委員16人、子育て支援経験者18人、その他12人）
  - b 共生の地域づくりをめざす懇話会  
日時：3月21日（日） 14:00～16:10  
場所：鶴見国際交流ラウンジ研修室A  
内容：南米から来日後の生活や子育て体験を語り合い、外国人と日本人が子育てをとおしてつながり、地域でそのつながりをどのようにしたら続けていくことができるかを考えました。  
参加者：12人（アルゼンチン2人、ボリビア2人、ペルー2人、ブラジル1人、鶴見区役所地域振興課2人、横浜市国際交流協会・鶴見国際交流ラウンジ3人）

## 2 グローバル人材育成を支援する事業

### (1) 地球市民事業（決算額：10,984,139円）（一部横浜市受託事業）

「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「言語教育」等、地球規模の課題解決等を目指す国際機関（国際熱帯木材機関 ITTO、国連食糧農業機関 FAO、国連世界食糧計画 WFP、シティネット横浜プロジェクトオフィス、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター IUC）や YOKE が実施する「多文化共生のまちづくり」の取組を学んで、行動につなげるプログラムの実施を通して、グローバル人材の育成に努めました。

一部事業の中には、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、従来の市立小学校の校外学習「心のふれあいコンサート」参加児童の横浜国際協力センター訪問見学受け入れを取り止め「出前講座（訪問授業）」へと転換しました。

また、国際機関実務体験プログラム等の実施は中止となりました。その間、大学や受入機関とオンラインによる会議を複数回開催し、事業の改善に尽くしました。

また、外国語講座の参加者に対して、オンライン講座で様々な国の文化や人々のことなどを理解し、コミュニケーション力を身につけることをサポートしました。

#### ア 地球市民講座

##### (ア) YOKE 小学生グローバル学習プログラム

- a 主に小学校5学年対象「たずねよう！ 横浜国際協力センター 出前講座(訪問授業)」申込のあった市立小学校を訪問し、主に5年生を対象に「たずねよう！ 横浜国際協力センター 出前講座(訪問授業)」を実施しました。

実施時期：2020年10月～2021年3月(6ヵ月間)

実施校・数：つづきの丘小、上白根小(×2回)、梅林小、別所小、白幡小、みたけ台小、山田小、浅間台小、初音が丘小、もえぎ野小、緑園東小、羽沢小、三保小、品濃小(×2回) 延べ16校

受入人数：3～5年生児童および教員16校1,558人

実施形態：申込のあった学校を訪問して講座を実施

実施時間：約90分間(授業45分×2コマ)

テーマ：世界の平和のために横浜の子どもたちができること

～YOKE よこはま子どもSDGs 17プラス1～

※「SDGs」：国連が制定した17の持続可能な開発目標

※「プラス1」：「国際交流・国際協力・多文化共生」(国際平和貢献の横浜の要素)

内容：事前の概要説明(SDGs及び横浜国際協力センターで地球規模の課題に取り組む国際機関の役割・子どもSDGsの考え方、オリジナルアニメ学習ビデオ作品(制作協力：国際機関実務体験プログラム2019年度修了OB等)上映、YOKEによる講話(YOKEよこはま子どもSDGs取組目標達成体験ゲーム・歌・ガイドブックの説明)、国際機関学習参考資料の紹介、質疑応答・振り返り・感想の共有化など参加体験型学習

教材：SDGs等について小学生にも楽しく分かりやすいよう独自の教材を制作

(制作協力：国際機関実務体験プログラム2019年度修了OB等)

ア ガイドブック「YOKEよこはま子どもSDGsプラス1」

イ 国際機関学習参考資料(横浜国際協力センターの役割ほか)

ウ 国際局発行パンフレット(保護者向け)

- b 「中学校向け国際機関 学習セット」の案内と配付

学校の授業で生かしてもらえるよう、国際機関の取組や国際局の啓発パンフレットを掲載し、国際局制作ビデオ(DVD)と共に学習セットをPRし、希望校に配付

- c YOKE 地球市民講座

オンライン イベント「SDGsよこはまCITY」(プラットフォーム事業)の約30のオンライン講座の一つとして、上記「たずねよう！ 横浜国際協力センター 出前講座(訪問授業)」に参加した小学校や中学校の青少年が 市民向け「YOKE 地球市民講座」で学習活動成果を発表しました。

実施日：2021年2月20日（土） 13:00～15:00

場所：YOKE 会議室（オンライン講座 運営進行拠点）

テーマ：横浜の青少年から学ぶ「SDGs」「多文化共生」～世界の平和のために横浜の青少年ができること～

内容：「YOKE よこはま子ども SDGs 17プラス1」紹介（オリジナル学習ビデオ ダイジェスト版）、小学校児童が「YOKE 子ども SDGs メッセンジャー」として「子ども SDGs による学習活動発表と発表校どうして交流、感謝状贈呈、横浜市国際局のビデオ一部放映（オリジナル学習ビデオの一部として）、国際都市横浜の世界平和に貢献する姿の紹介、SDGs をテーマにチアリーディングチーム演技ビデオ（大船エンジェルス小中学生）

発表校：横浜市立 上白根小学校、みたけ台小学校、西本郷中学校（ESD 推進校）の活動報告（ビデオによる応援参加）

参加者：上記参加校の関係者を含む一般市民 170 人（発表会 114 人、実演 56 人）

#### （イ） 外国語講座

グローバル人材育成と国際理解促進の一環として、コミュニケーション力を身につけることを目的に、外国語講座（英語・スペイン語）を行う予定で参加者を募集しましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、前期も後期も講座中止となりました。その代替講座として、後期に「外国語オンライン特別講座」を実施しました。また、「トライ講座」をオンライン Zoom 体験講座 として実施しました。

講座数：「外国語オンライン（Zoom）特別講座」全 24 講座（英語 18 講座、スペイン語 6 講座）、トライ講座（全 8 講座）を実施

講座内容：英語（初級、準中級）、スペイン語（初級、準中級）、トライ講座（日本語でコミュニケーションしながら Zoom 操作体験学習）

参加者数：延べ 105 人

#### イ 「国際機関実務体験プログラム」

##### （ア） 「国際機関実務体験プログラム」（100 時間）

YOKE と協定を締結している市内 6 大学に在学中の大学生・大学院生を横浜国際協力センター内に所在する国際機関等に夏休み・春休み期間に 100 時間派遣し、国際協力・多文化共生等の分野での実務を体験する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。事業改善の一環として、YOKE と受入機関間での基本協定の締結、その他関係者間の役割の見直しと関係書類の整備に向けて、大学・受入機関間との意見聴取と調整のためのオンラインによる会議を実施しました。

6 大学とのオンラインによる大学担当者会の開催：全 7 回

受入機関との個別オンラインによる協議：全 3 回

対象大学：神奈川大学、國學院大學、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学（6 大学）

受入機関：ITTO、IUC、FAO 駐日連絡事務所、シティネット横浜プロジェクトオフィス、特定非営利活動法人国連 WFP 協会、JICA 横浜、YOKE（7 機関）

##### （イ） 「グローバル人材育成支援課事業実務体験プログラム」

YOKE と関東学院大学経済学部との協定締結に基づき、経済学部在籍の学生で「国際実務実

習」の講義を履修している学生応募者の中から選抜された3人が夏休み期間、78時間、グローバル人材育成事業を中心に、多文化共生事業等、YOKE事業の運営実務体験を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

## **(2) 国際協力・交流プラットフォーム事業 (決算額: 7,353,567円 サポーター寄付金 64,007円を含む)**

NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が連携・協力するネットワーク「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム (よこはまCプラットフォーム; C-plat)」構成団体の一員として、各種事業を展開した。

運営委員会 構成団体: 公益財団法人横浜市国際交流協会 (YOKE)、横浜市国際局、独立行政法人国際協力機構横浜センター (JICA 横浜)、特定非営利活動法人横浜 NGO ネットワーク (YNN)、神奈川大学 (以上 5 団体)

ア オンライン イベント「SDGs よこはま CITY ～国際協力・多文化共生からのアプローチ～」の開催  
(\*SDGs: 持続可能な開発目標/2016年から2030年までの17の目標を国連が設定)

日時: 2021年2月20日 (土) 10:00～18:00

場所: オンライン (JICA 横浜 会議室を拠点にオンライン運営)

講座総数: 約 30 講座

主催: よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会 (よこはまCプラットフォーム)  
SDGs よこはま CITY プロジェクト

プロジェクト 構成団体: 公益財団法人横浜市国際交流協会 (YOKE)、独立行政法人国際協力機構横浜センター (JICA 横浜)、特定非営利活動法人横浜 NGO ネットワーク (YNN)、神奈川大学 (以上 4 団体)

内容: 国際協力・多文化共生に関わる団体の活動紹介、物品・食品販売、参加団体オンラインブース、主催者企画、オンラインステージ、SDGs 企画、国際協力・国際交流・多文化共生・SDGs に関わる講座やワークショップ、国際協力・多文化共生やボランティアなどに関する相談コーナー

開催方法: オンラインにより開催 (ZOOM、Youtube live 等で配信)

イベント構成: メインイベント (主催者企画)、サイドイベント (NGO/NPO 等によるオンラインブースやセミナー開催)、アーカイブ・ライブラリー

※この中で、「YOKE 講座」として、「横浜の青少年から学ぶ「SDGs」「多文化共生」～世界の平和のために横浜の青少年ができること～」をテーマに次の2つの講座を実施しました。

講座名: 「横浜の子どもたちから学ぶ SDGs」、「横浜の青少年から学ぶ「多文化共生」

実施日: 2021年2月20日 (土) 13:00～15:00

場所: YOKE 会議室 (オンライン講座 運営進行拠点)

視聴者数: 127 人

イ SDGs (持続可能な開発目標) 推進事業 (SDGs よこはまリンク)

平成 29 年度からスタートした「SDGs (持続可能な開発目標) 推進事業」を「SDGs よこはまリンク」として継続し、独自のセミナー・ワークショップとして「SDGs を推進する活動 (SDGs キャンペーン)」を実施しました。

ウ よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会 (年 2 回)・同事務局会議 (月 1 回) の開催  
5 団体 (YOKE・横浜市国際局・JICA 横浜・神奈川大学・NPO 法人横浜 NGO ネットワーク) で構成

される「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会」（年2回）において年間の基本方針、事業計画・予算を検討すると共に、それに基づき「運営委員会事務局会議」（月1回）において事業の具体的な企画・準備・実施運営を行いました。さらに、事業の終了後、その報告書・決算書を検討し、運営委員会で報告しました。

## II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

### (1) 国際協力センター運営事業（一部横浜市受託事業 決算額：144,762,334円）

横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球的規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい21地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行いました。

#### ア 国際機関支援

##### (ア) 国際協力センターの管理運営

##### a 入居機関

機関名	占有面積
国際熱帯木材機関（ITTO）	910.93 m <sup>2</sup>
国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所	200.00 m <sup>2</sup>
国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所	200.00 m <sup>2</sup>
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）	729.05 m <sup>2</sup>
シティネット横浜プロジェクトオフィス（CITYNET）	113.23 m <sup>2</sup>
Y-PORT センター公民連携オフィス	123.92 m <sup>2</sup>
Yokohama Urban Solution Alliance（YUSA）	35.00 m <sup>2</sup>

##### b 施設営繕の推進強化

インフラ系セントラル空調設備を含む安全防災関係設備を中心に施設営繕を推進し、影響度の高い故障事故発生リスクを低減しました。また、竣工時から30年目を迎え、劣化の進んだ給湯室等の電気温水器の更新工事を実施しました。さらに、今年度は、時代の要請に基づき、5階及び6階の共用会議室にWi-Fi環境を整備しました。

##### c 防火防災管理レベルの向上

日常管理の実効性向上を目的として、各入居機関・団体毎の防火防災体制（消防計画策定・消防隊編成）の整備・充実を図るための訓練、消防署への必要な手続、査察の受入れ等を継続的に進めました。

##### d 国際協力センター内防火防災訓練の実施

日時	内容
9月17日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力センター避難訓練 非常階段を使用した屋外退避訓練</li> <li>パシフィコ横浜共同防火・防災訓練 消防用設備（放水砲・補助散水設備等）、救助袋の展示、説明及び降下体験</li> </ul>
2021年2月10日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力センター避難訓練 非常階段を使用した屋外退避訓練</li> <li>パシフィコ横浜共同防火・防災訓練 帰宅困難者受入訓練、応急救護訓練、防災講義</li> </ul>

#### イ 国際機関の活動支援

##### (ア) 「国際機関連絡会」

開催時期：5月（新型コロナウイルス感染防止拡大のため中止）、7月（オンライン実

施、以降同じ)、9月、11月、2021年1月、3月の第1水曜日(原則)

参加者数:延べ68人

(イ) 国際機関活動支援

機関名	支援内容
FAO駐日連絡事務所	FAO飢餓撲滅草の根プロジェクトへの後援
ITTO(国際熱帯木材機関)	事務機器リース補助 各種修繕工事(室内空調工事等)

(ウ) 各種催事等への国際機関の参加支援

各種行事に参加協力し、国際機関の講演・パネル展示、PR活動を行いました。

**2 横浜市国際学生会館運営事業(指定管理業務 決算額:95,940,164円 サポーター寄付金139,250円を含む)**

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行いました。(指定管理期間:2018年4月から5年間)

ア 宿泊施設の提供 合計 115室(定員135人)

居室種類	室数	定員	占有率%(年間平均)
単身室	95	95	88.7%
家族室	10	20	
研究者室	5	10	
臨時宿泊室	5	10	6.2%:114泊

イ 国際理解・国際交流事業

(ア) 国際理解事業

a 児童生徒国際理解事業(出前授業、グローバル人材の育成)

実施日・期間	テーマ・内容	参加者数(人)
9月~12月	留学生による出前授業	受講児童生徒数492 (派遣延べ5校14クラス) ※3校18クラスは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
4月23日(木)~2021年2月25日(木)	English Lounge in鶴見 大学附属中学校・高等学校(全13回)	299 ※4月23日(木)~6月25日(木)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
5月~7月	浅野中学校・高等学校との英語ディスカッション ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
2021年3月29日(月)	金沢高等学校国際交流イベント ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

b 市民文化交流事業(国際理解講座、交流会、ホームビジット)

実施日・期間	テーマ・内容	受講者数・参加者数(人)
5月~7月	春期 留学生をかこむ英会話サロン AM/PM(全5回)	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
5月~7月	春期 留学生をかこむイタリア話サロン AM/PM(全5回)	

8月～9月	オンライン会話サロン（夏季/英語/全12回）	36
8月～9月	オンライン会話サロン（夏季/中国語/全3回）	9
9月	オンライン会話サロン（夏季/韓国朝鮮語/全1回）	3
10月～12月	オンライン会話サロン（秋季/英語/全14回）	42
2021年1月～3月	オンライングループ英会話（冬季土曜中級/全5回）	30
2021年1月～3月	オンライングループ英会話（冬季火曜中級/全3回）	16
2021年1月～3月	オンライングループ英会話（冬季火曜上級/全3回）	17
2021年2月～3月	オンライン会話サロン（冬季/英語/全6回）	15
2021年3月	オンライン会話サロン（冬季/ベトナム語/全3回）	9
2021年3月	オンライン会話サロン（冬季/中国語/全1回）	3
7月	横浜上海友好委員会との交流会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10月	留学生によるスピーチ大会&交流パーティ	
8月1日（土）	留学生による文化講座「オーストリア～サウンドオブミュージックの国から～」	18
9月26日（土）	留学生に学ぶ「咲いているハス～急速に変化しているベトナム～」@寺尾地区センター	20
2021年1月30日（土）	留学生に学ぶ「マダガスカル」@潮田地区センター	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
2021年1月30日（土）	図書館で旅行気分～多文化理解教室「ベトナム」	12
2021年1月31日（日）	図書館で旅行気分～多文化理解教室「韓国」	12
2021年2月7日（日）	図書館で旅行気分～多文化理解教室「イラン」	9
2021年2月20日（土）	留学生による文化講座「ブータンの心豊かな暮らし」	25
7月～9月	ホームビジット（夏期）	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
2021年2月～3月	ホームビジット（春期）	

※ホームビジット受け入れボランティア登録者：24人

(イ) 地域貢献事業

a 災害対策

実施日	テーマ・内容	参加者数(人)
4月25日（土）	潮田交流プラザ合同消防訓練 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月23日（土）に延期の上、中止	
6月23日（火）	安否確認メールの送受信訓練1回目	96
7月18日（土）	レジデントアシスタント対象防災訓練	13
12月15日（火）	潮田交流プラザ三施設合同火災避難訓練	40
11月8日（日）	防災訓練：地域防災拠点開設訓練@汐入小学校	6
2021年2月16日（火）	安否確認メールの送受信訓練2回目	58

b 地域イベント等への参画/参加

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
6月7日 (日)	潮田神社祭礼	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
6月7日 (日)	潮田神社祭礼打ち上げパーティ	
7月25日 (土)・26日 (日)	潮田西部地区連合自治会盆踊り大会	
6月23日 (木)	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会	13
9月27日 (日)	潮田交流プラザ秋まつり	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10月11日 (日)	潮田西部地区さわやか運動会	
12月13日 (日)	本町4丁目自治会餅つき大会	
2021年1月	武道始式@鶴見警察署	

(ウ) 留学生支援事業

a 留学生への日本語支援

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
10月6日 (火)	第1回日本語チューターボランティアZOOM練習会&情報交換会	7
10月10日 (土)	第2回日本語チューターボランティアZOOM練習会&情報交換会	5

※日本語チューターボランティアは、1対1で留学生に日本語を教える市民ボランティアです。

日本語チューターボランティア登録者：57人

日本語レッスン申込数：4件

日本語チューターボランティアとのマッチング数：4件

b 就職・生活支援相談

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
4月1日 (水)～2021年3月30日 (火)	就活個別相談会 (322回)	671
7月4日 (土)	先輩留学生に学ぶ日本での就活	14
2021年3月	行政書士による個別相談会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
5月21日 (木)～27日 (水)	入居者へのオンラインアンケート	46 (回答数)
5月28日 (木)～6月15日 (月)	登録ボランティアに寄付の呼びかけ	23 (協力者)
5月5日 (火)	入居者への支援物資の配給1回目	77
6月23日 (火)	入居者への支援物資の配給2回目	77
12月16日 (水)	入居者への支援物資の配給3回目	81
2021年3月6日 (土)	入居者への支援物資の配給4回目	84

※その他日常生活の相談：随時

c 留学生会・OBOG会支援

	実施日・期間	テーマ・内容	参加者数 (人)
事務室と留学生会との共催事業	4月4日 (土)	歓迎会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	6月12日 (金)～7月4日 (土)	【YISH CLUB】てるてる坊主コンテスト	37
	6月21日 (日)、28日 (日)	【YISH CLUB】あみぐるみワークショップ	13

	6月18日(土)	【YISH CLUB】鶴見をサンポしよう!	6
	8月14日(金)～28日(金)	【YISH CLUB】クイズに答えよう!	20
	9月22日(水)	秋季歓送迎会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	2021年3月6日(土)	オンライン送別会	56
	4月～2021年3月	レジデント アシスタントミーティング (13回)	延べ150
	2021年2月26日(金)	現新レジデント アシスタント顔合わせランチ会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	5月～2021年3月	留学生会ミーティング (12回)	延べ266
留学生会自主企画事業	5月30日(土)	オンラインビンゴ大会	230
	7月22日(水)	星空映画会	
	8月21日(金)	ストレッチ エクササイズ	
	9月15日(火)	塗り絵コンテスト	
	9月27日(日)	花火	
	10月30日(金)	ハロウィンパーティ	
	11月29日(日)	オンラインパーティ	
	12月20日(日)	オンラインBINGO大会	
	2021年1月30日(土)	オンラインPARTY with 寿司	
	2021年2月23日(火)	Sports Day	
	2021年3月19日(金)	Movie Event	
	OBOG会支援	7月4日(土)	
12月27日(土)、2021年1月12日(火)		OBインタビュー	5

(エ) 行政施策への協力

実施日	テーマ・内容	参加者/協力者数(人)
2021年3月3日(水)	政策局大学調整課「大学との連携取組に関する調査」	1

(オ) 広報事業

	実施日・期間	テーマ・内容	
独自媒体を使った広報	6月1日(月)	「2019年度事業報告書」発行	250部
	6月1日(月)・9月1日(火)・12月1日(火)・2020年3月1日(月)	「よこはま地球村104号、105号、106号、107号」発行	各3,650部
	8月20日(木)～	YISH PR動画制作	
	9月15日(火)	「留学生レポート2020」	220
	随時更新	学生会館HP	
	随時投稿	YOKE facebook	
	11月・12月・2021年1月	オープンハウス(全3回) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

	11月20日(金)	よこはま日本語学習支援センター 「にほんごコミュニケーション」記 事のインタビューに協力	2
	12月1日(火)	「2021年度入居者募集案内」配布	300部
	随時	マスコミへの情報提供	

# 貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	70,966,410	84,776,478	△ 13,810,068
未収金	76,894,465	50,898,650	25,995,815
立替金	1,089,983	1,226,764	△ 136,781
前払金	555,373	731,264	△ 175,891
<b>流動資産合計</b>	<b>149,506,231</b>	<b>137,633,156</b>	<b>11,873,075</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
定期預金	476,943,972	476,943,972	0
<b>基本財産合計</b>	<b>476,943,972</b>	<b>476,943,972</b>	<b>0</b>
(2) 特定資産			
建物附属設備	361,827	477,170	△ 115,343
什器備品	84,129	125,188	△ 41,059
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	81,685,940	75,347,023	6,338,917
横浜市補助対象事業 対応特定資産	365,163,552	436,595,050	△ 71,431,498
<b>特定資産合計</b>	<b>449,011,688</b>	<b>514,260,671</b>	<b>△ 65,248,983</b>
(3) その他固定資産			
建物附属設備	2,290,900	2,516,279	△ 225,379
什器備品	684,561	1,051,105	△ 366,544
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
<b>その他固定資産合計</b>	<b>40,092,897</b>	<b>40,684,820</b>	<b>△ 591,923</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>966,048,557</b>	<b>1,031,889,463</b>	<b>△ 65,840,906</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,115,554,788</b>	<b>1,169,522,619</b>	<b>△ 53,967,831</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	81,672,167	77,063,876	4,608,291
前受金	257,200	5,478,084	△ 5,220,884
預り金	6,272,172	7,751,348	△ 1,479,176
賞与引当金	13,281,887	15,228,632	△ 1,946,745
<b>流動負債合計</b>	<b>101,483,426</b>	<b>105,521,940</b>	<b>△ 4,038,514</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	93,581,700	86,335,000	7,246,700
<b>固定負債合計</b>	<b>93,581,700</b>	<b>86,335,000</b>	<b>7,246,700</b>
<b>負債合計</b>	<b>195,065,126</b>	<b>191,856,940</b>	<b>3,208,186</b>
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体出捐金	150,000,000	150,000,000	0
地方公共団体補助金	429,014,698	496,315,131	△ 67,300,433
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
<b>指定正味財産合計</b>	<b>725,984,607</b>	<b>793,285,040</b>	<b>△ 67,300,433</b>
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)	(296,969,909)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(429,014,698)	(496,315,131)	(△67,300,433)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>194,505,055</b>	<b>184,380,639</b>	<b>10,124,416</b>
(うち基本財産への充当額)	(179,974,063)	(179,974,063)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
<b>正味財産合計</b>	<b>920,489,662</b>	<b>977,665,679</b>	<b>△ 57,176,017</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,115,554,788</b>	<b>1,169,522,619</b>	<b>△ 53,967,831</b>

## 2020年度 正味財産増減計算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益	(39,800)	(514,930)	(△475,130)
基本財産受取利息	39,800	514,930	△ 475,130
② 特定資産運用益	(17,651)	(153,716)	(△136,065)
特定資産受取利息	6,853	14,161	△ 7,308
特定資産(補助対象)受取利息	10,798	139,555	△ 128,757
③ 事業収益	(312,111,111)	(294,181,788)	(17,929,323)
一般会計諸事業収益	1,748,255	12,500,111	△ 10,751,856
賃貸料収益	1,736,432	1,671,743	64,689
学生会館会計諸事業収益	119,000	1,031,900	△ 912,900
横浜市受託事業収益	166,938,535	142,813,900	24,124,635
横浜市施設管理受託収益	43,163,889	44,073,134	△ 909,245
指定管理者受託収益	98,405,000	92,091,000	6,314,000
④ 受取補助金等	(212,780,001)	(212,391,586)	(388,415)
受取横浜市補助金	144,629,151	127,027,646	17,601,505
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	67,996,850	85,209,940	△ 17,213,090
⑤ 受取負担金	(22,544,431)	(22,569,648)	(△25,217)
受取負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	323,431	348,648	△ 25,217
⑥ 受取寄付金	(365,507)	(140,000)	(225,507)
受取寄付金	365,507	140,000	225,507
⑦ 雑収益	(3,664,431)	(4,274,875)	(△610,444)
受取利息	2,892	3,933	△ 1,041
会館設備機器受取利用料	2,761,877	3,677,512	△ 915,635
雑収益	899,662	593,430	306,232
<b>経常収益計</b>	<b>551,522,932</b>	<b>534,226,543</b>	<b>17,296,389</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費	(477,927,980)	(463,167,189)	(14,760,791)
役員報酬	1,233,320	0	1,233,320
給料手当	112,525,598	116,915,232	△ 4,389,634
臨時雇賃金	57,665,802	50,758,447	6,907,355
人材派遣委託費	6,638,269	2,519,402	4,118,867
法定福利費	20,459,331	19,859,043	600,288
退職給付費用	5,642,500	4,234,700	1,407,800
賞与引当金繰入額	9,424,191	10,857,666	△ 1,433,475

科 目	当年度	前年度	増 減
福利厚生費	430,038	395,846	34,192
会議費	14,498	720,083	△ 705,585
旅費交通費	1,065,773	5,711,971	△ 4,646,198
通信運搬費	6,203,541	5,080,592	1,122,949
減価償却費	576,616	627,109	△ 50,493
消耗什器備品費	4,719,032	3,123,618	1,595,414
消耗品費	6,553,240	6,200,421	352,819
修繕費	14,083,027	8,803,835	5,279,192
印刷製本費	1,982,484	2,511,503	△ 529,019
広告宣伝費	236,300	0	236,300
共益費	105,250,720	109,648,034	△ 4,397,314
光熱水料費	15,238,921	18,064,031	△ 2,825,110
賃借料	5,616,068	5,080,044	536,024
保険料	658,612	727,357	△ 68,745
諸謝金	13,005,626	19,047,525	△ 6,041,899
租税公課	14,473,200	10,718,700	3,754,500
支払負担金	1,167,342	1,188,134	△ 20,792
委託費	43,988,870	44,229,110	△ 240,240
支払助成金	25,294,659	10,029,968	15,264,691
雑費	969,850	1,406,264	△ 436,414
受託財産購入費	2,810,552	4,708,554	△ 1,898,002
② 管理費	(64,378,319)	(66,931,300)	(△2,552,981)
役員報酬	8,592,326	7,895,620	696,706
給料手当	35,163,109	36,538,807	△ 1,375,698
法定福利費	7,026,788	7,591,764	△ 564,976
退職給付費用	1,604,200	2,208,500	△ 604,300
賞与引当金繰入額	3,596,929	4,011,201	△ 414,272
福利厚生費	311,226	260,024	51,202
渉外費	5,000	86,000	△ 81,000
旅費交通費	45,963	32,160	13,803
通信運搬費	275,493	211,915	63,578
減価償却費	171,709	192,825	△ 21,116
消耗什器備品費	52,140	1,125,406	△ 1,073,266
消耗品費	352,242	242,534	109,708
修繕費	189,316	208,120	△ 18,804
印刷製本費	0	30,143	△ 30,143
広告宣伝費	0	119,880	△ 119,880
共益費	5,116,905	3,988,490	1,128,415
保険料	152,067	151,715	352
賃借料	59,779	66,093	△ 6,314
諸謝金	834,350	759,800	74,550
租税公課	70,118	44,350	25,768

科 目	当年度	前年度	増 減
支払負担金	332,300	322,040	10,260
委託費	132,567	552,742	△ 420,175
雑費	293,792	291,171	2,621
経常費用計	542,306,299	530,098,489	12,207,810
評価損益等調整前 当期経常増減額	9,216,633	4,128,054	5,088,579
基本財産評価損益等	0	△ 352,238	352,238
評価損益等計	0	△ 352,238	352,238
当期経常増減額	9,216,633	3,775,816	5,440,817
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
受取横浜市補助金振替額	907,783	53,788,820	△ 52,881,037
退職給付引当金戻入益	0	0	0
経常外収益計	907,783	53,788,820	△ 52,881,037
<b>(2) 経常外費用</b>			
什器備品除却損	0	3	△ 3
経常外費用計	0	3	△ 3
当期経常外増減額	907,783	53,788,817	△ 52,881,034
当期一般正味財産増減額	10,124,416	57,564,633	△ 47,440,217
一般正味財産期首残高	184,380,639	126,816,006	57,564,633
一般正味財産期末残高	194,505,055	184,380,639	10,124,416
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 受取補助金等	(1,604,200)	(1,145,720)	(458,480)
受取横浜市補助金	1,604,200	1,145,720	458,480
② 特定資産評価損益	(0)	(△87,762)	(87,762)
特定資産評価損	0	△ 87,762	87,762
③ 一般正味財産への振替額	(△68,904,633)	(△138,998,760)	(70,094,127)
一般正味財産への振替額	△ 68,904,633	△ 138,998,760	70,094,127
当期指定正味財産増減額	△ 67,300,433	△ 137,940,802	70,640,369
指定正味財産期首残高	793,285,040	931,225,842	△ 137,940,802
指定正味財産期末残高	725,984,607	793,285,040	△ 67,300,433
<b>III 正味財産期末残高</b>	920,489,662	977,665,679	△ 57,176,017

## 2020年度 正味財産増減計算書内訳表

(2020年4月1日から2021年3月31日)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
① 基本財産運用益	(0)	(39,800)	(0)	(39,800)
基本財産受取利息		39,800		39,800
② 特定資産運用益	(10,798)	(6,853)	(0)	(17,651)
特定資産受取利息		6,853		6,853
特定資産(補助対象)受取利息	10,798			10,798
③ 事業収益	(312,111,111)	(0)	(0)	(312,111,111)
一般会計諸事業収益	1,748,255			1,748,255
賃貸料収益	1,736,432			1,736,432
学生会館会計諸事業収益	119,000			119,000
横浜市受託事業収益	166,938,535			166,938,535
横浜市施設管理受託収益	43,163,889			43,163,889
指定管理者受託収益	98,405,000			98,405,000
④ 受取補助金等	(145,262,880)	(67,517,121)	(0)	(212,780,001)
受取横浜市補助金	77,281,970	67,347,181		144,629,151
受取横浜商工会議所補助金	0	100,000		100,000
受取横浜貿易協会補助金	0	54,000		54,000
受取横浜市補助金振替額	67,980,910	15,940		67,996,850
⑤ 受取負担金	(22,544,431)	(0)	(0)	(22,544,431)
受取国庫負担金	22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金	323,431			323,431
⑥ 受取寄付金	(365,507)	(0)	(0)	(365,507)
受取寄付金	365,507			365,507
⑦ 雑収益	(3,539,031)	(125,400)	(0)	(3,664,431)
受取利息	1,206	1,686		2,892
会館設備機器受取利用料	2,761,877			2,761,877
雑収益	775,948	123,714		899,662
<b>経常収益計</b>	<b>483,833,758</b>	<b>67,689,174</b>	<b>0</b>	<b>551,522,932</b>

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
(2) 経常費用				
① 事業費	(477,927,980)	(0)	(0)	(477,927,980)
役員報酬	1,233,320			1,233,320
給料手当	112,525,598			112,525,598
臨時雇賃金	57,665,802			57,665,802
人材派遣委託費	6,638,269			6,638,269
法定福利費	20,459,331			20,459,331
退職給付費用	5,642,500			5,642,500
賞与引当金繰入額	9,424,191			9,424,191
福利厚生費	430,038			430,038
会議費	14,498			14,498
旅費交通費	1,065,773			1,065,773
通信運搬費	6,203,541			6,203,541
減価償却費	576,616			576,616
消耗什器備品費	4,719,032			4,719,032
消耗品費	6,553,240			6,553,240
修繕費	14,083,027			14,083,027
印刷製本費	1,982,484			1,982,484
広告宣伝費	236,300			236,300
共益費	105,250,720			105,250,720
光熱水料費	15,238,921			15,238,921
賃借料	5,616,068			5,616,068
保険料	658,612			658,612
諸謝金	13,005,626			13,005,626
租税公課	14,473,200			14,473,200
支払負担金	1,167,342			1,167,342
委託費	43,988,870			43,988,870
支払助成金	25,294,659			25,294,659
雑費	969,850			969,850
受託財産購入費	2,810,552			2,810,552

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
② 管理費		(64,378,319)	(0)	(64,378,319)
役員報酬		8,592,326		8,592,326
給料手当		35,163,109		35,163,109
法定福利費		7,026,788		7,026,788
退職給付費用		1,604,200		1,604,200
賞与引当金繰入額		3,596,929		3,596,929
福利厚生費		311,226		311,226
渉外費		5,000		5,000
旅費交通費		45,963		45,963
通信運搬費		275,493		275,493
減価償却費		171,709		171,709
消耗什器備品費		52,140		52,140
消耗品費		352,242		352,242
修繕費		189,316		189,316
印刷製本費		0		0
広告宣伝費		0		0
共益費		5,116,905		5,116,905
保険料		152,067		152,067
賃借料		59,779		59,779
諸謝金		834,350		834,350
租税公課		70,118		70,118
支払負担金		332,300		332,300
委託費		132,567		132,567
雑費		293,792		293,792
經常費用計	477,927,980	64,378,319	0	542,306,299
評価損益等調整前				
当期經常増減額	5,905,778	3,310,855	0	9,216,633
基本財産評価損益等	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0
当期經常増減額	5,905,778	3,310,855	0	9,216,633

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
受取横浜市補助金振替額	0	907,783		907,783
経常外収益計	0	907,783	0	907,783
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	907,783	0	907,783
当期一般正味財産増減額	5,905,778	4,218,638	0	10,124,416
一般正味財産期首残高				184,380,639
一般正味財産期末残高				194,505,055
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
① 受取補助金等	(0)	(1,604,200)	(0)	(1,604,200)
受取横浜市補助金	0	1,604,200		1,604,200
② 一般正味財産への振替額	(△67,980,910)	(△923,723)	(0)	(△68,904,633)
一般正味財産への振替額	△ 67,980,910	△ 923,723		△ 68,904,633
当期指定正味財産増減額	△ 67,980,910	680,477	0	△ 67,300,433
指定正味財産期首残高				793,285,040
指定正味財産期末残高				725,984,607
<b>III 正味財産期末残高</b>				920,489,662

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
 時価のあるもの  
 期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は総平均法により算定)によっている。  
 時価のないもの  
 移動平均法に基づく原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
 それぞれ次の方法による。  
 有形固定資産・・・定率法  
 (ただし平成28年4月1日以降取得した建物付附属設備、構築物については定額法)  
 無形固定資産・・・定額法
- (3) 引当金の計上基準
- ・退職給付引当金  
 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は自己都合期末要支給額に基づいて計算している。
  - ・賞与引当金  
 役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。
  - ・貸倒引当金  
 債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収見込み額を計上している。  
 ただし、当年度については上記に該当する債権がないため計上していない。
- (4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引  
 通常の売買取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。ただし、リース契約1件あたりリース料の総額が300万円以下のリース取引については、オペレーティングリース取引の会計処理に準じている。
- (5) 消費税等の会計処理  
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金	476,943,972			476,943,972
小 計	476,943,972	0	0	476,943,972
<b>特定資産</b>				
建物附属設備(共用)	357,704	0	55,612	302,092
建物附属設備(協力センター用)	119,466	0	59,731	59,735
(建物附属設備計)	(477,170)	(0)	(115,343)	(361,827)
什器備品(共用)	34,936	0	4,959	29,977
什器備品(協力センター用)	90,252	0	36,100	54,152
(什器備品計)	(125,188)	(0)	(41,059)	(84,129)
電話加入権(共用)	1,716,240	0	0	1,716,240
退職給付引当資産	75,347,023	7,246,700	907,783	81,685,940
横浜市補助対象事業対応特定資産	436,595,050		71,431,498	365,163,552
小 計	514,260,671	7,246,700	72,495,683	449,011,688
合 計	991,204,643	7,246,700	72,495,683	925,955,660

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	0	(0)	(0)	(0)
定期預金	476,943,972	(296,969,909)	(179,974,063)	(0)
小 計	476,943,972	(296,969,909)	(179,974,063)	(0)
<b>特定資産</b>				
建物附属設備(共用)	302,092	(302,092)	(0)	(0)
建物附属設備(協力センター用)	59,735	(59,735)	(0)	(0)
(建物附属設備計)	(361,827)	(361,827)	(0)	(0)
什器備品(共用)	29,977	(29,977)	(0)	(0)
什器備品(協力センター用)	54,152	(54,152)	(0)	(0)
(什器備品計)	(84,129)	(84,129)	(0)	(0)
電話加入権(共用)	1,716,240	(1,716,240)	(0)	(0)
退職給付引当資産	81,685,940	(61,688,950)	(0)	(19,996,990)
横浜市補助対象事業対応特定資産	365,163,552	(365,163,552)	(0)	(0)
小 計	449,011,688	(429,014,698)	(0)	(19,996,990)
合 計	925,955,660	(725,984,607)	(179,974,063)	(19,996,990)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備(共用)	9,427,599	6,834,607	2,592,992
建物附属設備(協力センター用)	13,932,137	13,872,402	59,735
(建物附属設備計)	(23,359,736)	(20,707,009)	(2,652,727)
什器備品(共用)	5,750,633	5,036,095	714,538
什器備品(協力センター用)	117,720	63,568	54,152
(什器備品計)	(5,868,353)	(5,099,663)	(768,690)
合 計	29,228,089	25,806,672	3,421,417

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
<b>【補助金】</b>						
横浜市国際交流協会補助金	横浜市					
前期繰越		495,077,413		68,808,802	426,268,611	指定正味財産
当期補助金(一般会計分)		1,028,000	68,951,381	67,347,181	2,632,200	指定正味財産
横浜市国際交流協会(国際協力センター分)補助金	横浜市					
前期繰越		209,718		95,831	113,887	指定正味財産
当期補助金		0	77,281,970	77,281,970	0	—
横浜市国際交流協会補助金	横浜商工会議所	0	100,000	100,000	0	—
横浜市国際交流協会補助金	横浜貿易協会	0	54,000	54,000	0	—
合 計		496,315,131	146,387,351	213,687,784	429,014,698	

## 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	156,402
特定資産取崩による振替額	67,840,448
経常外収益への振替額	0
退職金支払いに伴う振替額	907,783
合 計	68,904,633

## 7. 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

## 8. 退職給付会計

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度としての退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務・・・ 93,581,700

(3) 勤務費用・・・ 7,246,700

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	86,335,000	7,246,700	0	0	93,581,700
賞与引当金	15,228,632	13,281,887	15,228,632	0	13,281,887

# 財 産 目 録

2021年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>				
現金 預金	手元保管	運転資金として	137,751	
	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として	20,334,780	
	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として (協力センター運営事業)	20,396,861	
	横浜銀行本店	運転資金として	308,872	
	横浜信用金庫潮田支店	学生会館居室料預り	4,274,245	
	横浜信用金庫潮田支店	運転資金として	14,754,506	
	横浜信用金庫潮田支店	運転資金として (学生会館自主事業)	10,451,933	
	クイーンズスクエア横浜郵便局	運転資金として	307,462	
	<b>&lt;現金預金計&gt;</b>			<b>70,966,410</b>
	未収金	横浜市	南ラウンジ運營業務受託料	2,329,250
		横浜市	中ラウンジ運營業務受託料	3,909,473
		横浜市	国際平和学習プログラム事業受託料	3,960,000
その他25件		公益目的事業及び管理目的業務	66,695,742	
<b>&lt;未収金計&gt;</b>			<b>76,894,465</b>	
立替金	地域ケアプラザ	光熱水費 3月分	1,024,424	
	その他1件	公益目的事業及び管理目的業務	65,559	
<b>&lt;立替金計&gt;</b>			<b>1,089,983</b>	
前払金	全国公益法人協会	役員賠償責任保険 2021/3/31-1年	99,990	
	その他9件	公益目的事業	455,383	
<b>&lt;前払金計&gt;</b>			<b>555,373</b>	
<b>流動資産合計</b>			<b>149,506,231</b>	
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
通知預金	三菱UFJ 銀行	管理運営用財産であり、運用益を管理 運営費の財源としている。	80,014,063	
定期預金	横浜銀行本店	同 上	99,960,000	
定期預金	横浜銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公 益目的事業共用の財源としている。	50,000,000	
定期預金	横浜銀行本店	同 上	100,000,000	
定期預金	横浜銀行本店	同 上	146,969,909	
			<b>476,943,972</b>	

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
特定資産	建物附属設備	事務所レイアウト変更工事等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	302,399	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	59,428	
	<建物附属設備計>			<b>361,827</b>	
	什器備品	書棚、大型スクリーン等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	78,232	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	5,897	
	<什器備品計>			<b>84,129</b>	
	電話加入権	電話回線(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,378,619	
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	337,621	
	<電話加入権計>			<b>1,716,240</b>	
	退職給付引当資産	定期預金 三井住友銀行本店	職員に対する退職金の支払に備えた預金	10,000,000	
		定期預金 横浜銀行本店	同 上	10,000,000	
		定期預金 横浜銀行本店	同 上	10,000,000	
		定期預金 横浜信用金庫本店	同 上	28,400,000	
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	10,000,000	
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	6,039,240	
		定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	7,246,700	
		<退職給付引当資産計>			<b>81,685,940</b>
		横浜市補助対象事業対応特定資産	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	交付者の定めた用途に充てるために保有している資金であり、運用益及び原資を公益目的事業共用の財源としている。	100,000,000
			通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上	100,000,000
	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店		同 上	99,950,000	
定期預金 横浜銀行本店	同 上		44,215,050		
補助金戻入額	同 上		20,998,502		
<横浜市補助対象事業対応特定資産計>			<b>365,163,552</b>		
特定資産合計			449,011,688		

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物附属設備	スチールパーテーション工事	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,840,231
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	450,669
	什器備品	テレビ等	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	2,290,900
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	549,893
	基本財産運用収入調整資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、基本財産運用収入の補てん財源として管理運営費、公益目的事業費に使用している。	684,561
		〃	同上	27,697,436
	経営安定積立資産	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	管理運営用財産であり、学生会館指定管理料の補てん財源として会館運営費に使用している。	27,697,436
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	2,500,000
定期預金 横浜信用金庫潮田支店		同上	5,420,000	
その他固定資産合計			1,500,000	9,420,000
固定資産合計				40,092,897
資産合計				966,048,557
(流動負債)	未払金	(株)横浜国際平和会議場 JFEテクノス株 横浜中社会保険事務所 その他 82件	光熱水費3月分	3,571,317
			入退室管理設備工事	2,750,000
	前受金	語学講座参加者 その他1件	2・3月分社会保険料事業主負担	1,582,434
			公益目的事業及び管理目的業務	73,768,416
	預り金	役職員、事業協力者 役職員 学生会館居室料 その他31件	源泉所得税(34件)(一般会計)	81,672,167
			社会保険料(2件)(一般会計)	70,000
賞与引当金	役職員	2020年度及び2021年度分	187,200	
		公益目的事業及び管理目的業務ほか	257,200	
流動負債合計			6,272,172	13,281,887
(固定負債)	退職給付引当金	職員	役員に対する賞与支給見込みのうち 当期に帰属する金額	93,581,700
			職員 職員の退職給付引当金	93,581,700
固定負債合計				93,581,700
負債合計				195,065,126
正味財産				920,489,662

# 貸借対照表総括表

2021年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
<b>1. 流動資産</b>					
現金預金	21,019,129	20,396,861	29,550,420		70,966,410
未収金	89,127,524	25,032,125	2,849,386	△ 40,114,570	76,894,465
立替金	19,800	0	1,070,183		1,089,983
前払金	548,003	0	7,370		555,373
<b>流動資産合計</b>	<b>110,714,456</b>	<b>45,428,986</b>	<b>33,477,359</b>	<b>△ 40,114,570</b>	<b>149,506,231</b>
<b>2. 固定資産</b>					
(1) 基本財産					
定期預金	476,943,972				476,943,972
基本財産合計	476,943,972	0	0	0	476,943,972
(2) 特定資産					
建物附属設備	302,092	59,735			361,827
什器備品	29,977	54,152			84,129
電話加入権	1,716,240				1,716,240
退職給付引当資産 横浜市補助対象事業 対応特定資産	81,685,940 365,163,552				81,685,940 365,163,552
特定資産合計	448,897,801	113,887	0	0	449,011,688
(3) その他固定資産					
建物附属設備	2,290,900				2,290,900
什器備品	684,561				684,561
基本財産運用収入 調整資産	27,697,436				27,697,436
経営安定積立資産	0		9,420,000		9,420,000
その他固定資産合計	30,672,897	0	9,420,000	0	40,092,897
<b>固定資産合計</b>	<b>956,514,670</b>	<b>113,887</b>	<b>9,420,000</b>	<b>0</b>	<b>966,048,557</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,067,229,126</b>	<b>45,542,873</b>	<b>42,897,359</b>	<b>△ 40,114,570</b>	<b>1,115,554,788</b>
<b>II 負債の部</b>					
<b>1. 流動負債</b>					
未払金	64,409,655	45,283,786	12,093,296	△ 40,114,570	81,672,167
前受金	112,000	145,200	0		257,200
預り金	1,159,344	0	5,112,828		6,272,172
賞与引当金	11,218,797	200,422	1,862,668		13,281,887
<b>流動負債合計</b>	<b>76,899,796</b>	<b>45,629,408</b>	<b>19,068,792</b>	<b>△ 40,114,570</b>	<b>101,483,426</b>
<b>2. 固定負債</b>					
退職給付引当金	93,581,700	0	0		93,581,700

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
<b>固定負債合計</b>	<b>93,581,700</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>93,581,700</b>
<b>負債合計</b>	<b>170,481,496</b>	<b>45,629,408</b>	<b>19,068,792</b>	<b>△ 40,114,570</b>	<b>195,065,126</b>
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>					
<b>1. 指定正味財産</b>					
地方公共団体出捐金	150,000,000				150,000,000
地方公共団体補助金	428,900,811	113,887			429,014,698
寄付金	146,969,909				146,969,909
<b>指定正味財産合計</b>	<b>725,870,720</b>	<b>113,887</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>725,984,607</b>
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)				(296,969,909)
(うち特定資産への充当額)	(428,900,811)	(113,887)			(429,014,698)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>170,876,910</b>	<b>△ 200,422</b>	<b>23,828,567</b>	<b>0</b>	<b>194,505,055</b>
(うち基本財産への充当額)	(179,974,063)				(179,974,063)
<b>正味財産合計</b>	<b>896,747,630</b>	<b>△ 86,535</b>	<b>23,828,567</b>	<b>0</b>	<b>920,489,662</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,067,229,126</b>	<b>45,542,873</b>	<b>42,897,359</b>	<b>△ 40,114,570</b>	<b>1,115,554,788</b>

## 2020年度 正味財産増減計算書内訳表

(2020年4月1日から2021年3月31日)

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
<b>(1) 経常収益</b>					
① 基本財産運用益	(39,800)	(0)	(0)	(0)	(39,800)
基本財産受取利息	39,800				39,800
② 特定資産運用益	(17,651)	(0)	(0)	(0)	(17,651)
特定資産受取利息	6,853				6,853
特定資産(補助対象)受取利息	10,798				10,798
③ 事業収益	(168,686,790)	(44,900,321)	(98,524,000)	(0)	(312,111,111)
一般会計諸事業収益	1,748,255				1,748,255
賃貸料収益		1,736,432			1,736,432
学生会館会計諸事業収益			119,000		119,000
横浜市受託事業収益	166,938,535				166,938,535
横浜市施設管理受託収益		43,163,889			43,163,889
指定管理者受託収益			98,405,000		98,405,000
④ 受取補助金等	(135,402,200)	(77,377,801)	(0)	(0)	(212,780,001)
受取横浜市補助金	67,347,181	77,281,970			144,629,151
受取横浜商工会議所補助金	100,000				100,000
受取横浜貿易協会補助金	54,000				54,000
受取横浜市補助金振替額	67,901,019	95,831			67,996,850
⑤ 受取負担金	(0)	(22,544,431)	(0)	(0)	(22,544,431)
受取国庫負担金		22,221,000			22,221,000
受取光熱水費負担金		323,431			323,431
⑥ 受取寄付金	(225,507)	(0)	(140,000)	(0)	(365,507)
受取寄付金	225,507		140,000		365,507
⑦ 雑収益	(148,153)	(35,612)	(3,480,666)	(0)	(3,664,431)
受取利息	1,686		1,206		2,892
会館設備機器受取利用料			2,761,877		2,761,877
雑収益	146,467	35,612	717,583		899,662
⑧ 他会計からの繰入額	(385,200)	(0)	(0)	(△385,200)	(0)
学生会館会計からの繰入額	385,200			△ 385,200	0
<b>経常収益計</b>	<b>304,905,301</b>	<b>144,858,165</b>	<b>102,144,666</b>	<b>△ 385,200</b>	<b>551,522,932</b>
<b>(2) 経常費用</b>					
① 事業費	(237,844,848)	(144,858,260)	(95,224,872)	(0)	(477,927,980)
在住外国人の自立支援事業費	218,462,720				218,462,720
グローバル人材育成を支援する事業費	19,382,128				19,382,128
国際協力センター運営事業費		144,858,260			144,858,260
学生会館管理運営事業費			95,224,872		95,224,872
② 管理費	(64,378,319)	(0)	(0)	(0)	(64,378,319)
人件費	55,983,352				55,983,352
事務局運営費	8,394,967				8,394,967
③ 他会計への繰出額	(0)	(0)	(385,200)	(△385,200)	(0)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
一般会計への繰出額			385,200	△ 385,200	0
経常費用計	302,223,167	144,858,260	95,610,072	△ 385,200	542,306,299
評価損益等調整前 当期計上増減額	2,682,134	△ 95	6,534,594	0	9,216,633
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	2,682,134	△ 95	6,534,594	0	9,216,633
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
受取横浜市補助金振替額	907,783				907,783
経常外収益計	907,783	0	0	0	907,783
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	907,783	0	0	0	907,783
当期一般正味財産増減額	3,589,917	△ 95	6,534,594	0	10,124,416
一般正味財産期首残高	167,286,993	△ 200,327	17,293,973	0	184,380,639
一般正味財産期末残高	170,876,910	△ 200,422	23,828,567	0	194,505,055
II 指定正味財産増減の部					
① 受取補助金等	(1,604,200)	(0)	(0)	(0)	(1,604,200)
受取横浜市補助金	1,604,200	0			1,604,200
② 一般正味財産への振替額	(△68,808,802)	(△95,831)	(0)	(0)	(△68,904,633)
一般正味財産への振替額	△ 68,808,802	△ 95,831			△ 68,904,633
当期指定正味財産増減額	△ 67,204,602	△ 95,831	0	0	△ 67,300,433
指定正味財産期首残高	793,075,322	209,718	0	0	793,285,040
指定正味財産期末残高	725,870,720	113,887	0	0	725,984,607
III 正味財産期末残高	896,747,630	△ 86,535	23,828,567	0	920,489,662

( 一 般 会 計 )  
**貸 借 対 照 表**  
2021年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	21,019,129	43,993,258	△ 22,974,129
未収金	89,127,524	66,016,020	23,111,504
立替金	19,800	0	19,800
前払金	548,003	709,485	△ 161,482
<b>流動資産合計</b>	<b>110,714,456</b>	<b>110,718,763</b>	<b>△ 4,307</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
定期預金	476,943,972	476,943,972	0
基本財産合計	476,943,972	476,943,972	0
(2) 特定資産			
建物附属設備	302,092	357,704	△ 55,612
什器備品	29,977	34,936	△ 4,959
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	81,685,940	75,347,023	6,338,917
横浜市補助対象事業対応特定資産	365,163,552	436,595,050	△ 71,431,498
特定資産合計	448,897,801	514,050,953	△ 65,153,152
(3) その他固定資産			
建物附属設備	2,290,900	2,516,279	△ 225,379
什器備品	684,561	1,051,105	△ 366,544
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
その他固定資産合計	30,672,897	31,264,820	△ 591,923
<b>固定資産合計</b>	<b>956,514,670</b>	<b>1,022,259,745</b>	<b>△ 65,745,075</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,067,229,126</b>	<b>1,132,978,508</b>	<b>△ 65,749,382</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	64,409,655	67,255,695	△ 2,846,040
前受金	112,000	5,335,200	△ 5,223,200
預り金	1,159,344	1,239,953	△ 80,609
仮受金	0	0	0
賞与引当金	11,218,797	12,450,345	△ 1,231,548
<b>流動負債合計</b>	<b>76,899,796</b>	<b>86,281,193</b>	<b>△ 9,381,397</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	93,581,700	86,335,000	7,246,700
<b>固定負債合計</b>	<b>93,581,700</b>	<b>86,335,000</b>	<b>7,246,700</b>
<b>負債合計</b>	<b>170,481,496</b>	<b>172,616,193</b>	<b>△ 2,134,697</b>
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体出捐金	150,000,000	150,000,000	0
地方公共団体補助金	428,900,811	496,105,413	△ 67,204,602
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
<b>指定正味財産合計</b>	<b>725,870,720</b>	<b>793,075,322</b>	<b>△ 67,204,602</b>
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)	(296,969,909)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(428,900,811)	(496,105,413)	(△67,204,602)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>170,876,910</b>	<b>167,286,993</b>	<b>3,589,917</b>
(うち基本財産への充当額)	(179,974,063)	(179,974,063)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
<b>正味財産合計</b>	<b>896,747,630</b>	<b>960,362,315</b>	<b>△ 63,614,685</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,067,229,126</b>	<b>1,132,978,508</b>	<b>△ 65,749,382</b>

(一般会計)

**正味財産増減計算書**

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益	(39,800)	(514,930)	(△475,130)
基本財産受取利息	39,800	514,930	△ 475,130
② 特定資産運用益	(17,651)	(153,716)	(△136,065)
特定資産受取利息	6,853	14,161	△ 7,308
特定資産(補助対象)受取利息	10,798	139,555	△ 128,757
③ 事業収益	(168,686,790)	(155,314,011)	(13,372,779)
一般会計諸事業収益	1,748,255	12,500,111	△ 10,751,856
横浜市受託事業収益	166,938,535	142,813,900	24,124,635
④ 受取補助金等	(135,402,200)	(148,399,406)	(△12,997,206)
受取横浜市補助金	67,347,181	63,122,665	4,224,516
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取横浜市補助金振替額	67,901,019	85,122,741	△ 17,221,722
⑤ 受取寄付金	(225,507)	(61,000)	(164,507)
受取寄付金	225,507	61,000	164,507
⑥ 雑収益	(148,153)	(273,970)	(△125,817)
受取利息	1,686	2,780	△ 1,094
雑収益	146,467	271,190	△ 124,723
⑦ 他会計からの繰入額	(385,200)	(375,700)	(9,500)
学生会館会計からの繰入額	385,200	375,700	9,500
<b>経常収益計</b>	<b>304,905,301</b>	<b>305,092,733</b>	<b>△ 187,432</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費	(237,844,848)	(235,670,027)	(2,174,821)
①-1 在住外国人の自立支援事業	(218,462,720)	(211,619,339)	(6,843,381)
横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費	30,075,862	25,703,851	4,372,011
ラウンジ連携事業費	7,337,263	7,645,310	△ 308,047
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業費	28,953,567	9,081,638	19,871,929
日本語学習コーディネーター事業費	11,752,575	13,761,457	△ 2,008,882
多言語情報発信事業費	12,407,103	14,712,537	△ 2,305,434
多言語サポーター派遣・紹介事業費	20,377,181	28,243,333	△ 7,866,152
外国につながる子ども・若者支援事業費	1,508,259	2,153,898	△ 645,639
国際交流情報提供・広報事業費	10,605,344	12,056,703	△ 1,451,359
外国人災害時対応事業費	2,278,652	2,708,964	△ 430,312
介護分野の外国人留学生等の生活相談事業費	0	2,009,762	△ 2,009,762

科 目	当年度	前年度	増 減
外国人の活躍促進等支援事業費	0	7,521,430	△ 7,521,430
なか国際交流ラウンジ運営事業費	19,038,176	16,500,774	2,537,402
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費	35,403,809	36,689,584	△ 1,285,775
鶴見国際交流ラウンジ運営事業費	28,743,535	26,159,550	2,583,985
共通経費	9,981,394	6,670,548	3,310,846
①-2 グローバル人材育成を支援する事業	(19,382,128)	(24,050,688)	(△4,668,560)
地球市民プログラム事業費	11,452,203	14,956,131	△ 3,503,928
国際協力・交流プラットフォーム事業費	7,677,611	8,646,973	△ 969,362
共通経費	252,314	447,584	△ 195,270
② 管理費	(64,378,319)	(66,931,300)	(△2,552,981)
人件費	55,983,352	58,245,892	△ 2,262,540
事務局運営費	8,394,967	8,685,408	△ 290,441
<b>経常費用計</b>	<b>302,223,167</b>	<b>302,601,327</b>	<b>△ 378,160</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>2,682,134</b>	<b>2,491,406</b>	<b>190,728</b>
基本財産評価損益等	0	△ 352,238	352,238
<b>評価損益等計</b>	<b>0</b>	<b>△ 352,238</b>	<b>352,238</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>2,682,134</b>	<b>2,139,168</b>	<b>542,966</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
受取横浜市補助金振替額	907,783	53,788,820	△ 52,881,037
<b>経常外収益計</b>	<b>907,783</b>	<b>53,788,820</b>	<b>△ 52,881,037</b>
<b>(2) 経常外費用</b>			
什器備品除却損	0	3	△ 3
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>△ 3</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>907,783</b>	<b>53,788,817</b>	<b>△ 52,881,034</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>3,589,917</b>	<b>55,927,985</b>	<b>△ 52,338,068</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>167,286,993</b>	<b>111,359,008</b>	<b>55,927,985</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>170,876,910</b>	<b>167,286,993</b>	<b>3,589,917</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 受取補助金等	(1,604,200)	(1,028,000)	(576,200)
受取横浜市補助金	1,604,200	1,028,000	576,200
② 特定資産評価損益	(0)	(△87,762)	(87,762)
特定資産評価損	0	△ 87,762	87,762
③ 一般正味財産への振替額	(△68,808,802)	(△138,911,561)	(70,102,759)
一般正味財産への振替額	△ 68,808,802	△ 138,911,561	70,102,759
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 67,204,602</b>	<b>△ 137,971,323</b>	<b>70,766,721</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>793,075,322</b>	<b>931,046,645</b>	<b>△ 137,971,323</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>725,870,720</b>	<b>793,075,322</b>	<b>△ 67,204,602</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>896,747,630</b>	<b>960,362,315</b>	<b>△ 63,614,685</b>

## 事業費/管理費形態別科目内訳表

(2020年度一般会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費			
①-1 在住外国人の自立支援事業			
役員報酬	1,001,414	0	1,001,414
給料手当	69,737,818	71,782,832	△ 2,045,014
臨時雇賃金	51,446,990	43,901,506	7,545,484
人材派遣委託費	6,557,592	2,519,402	4,038,190
法定福利費	13,166,881	11,806,259	1,360,622
退職給付費用	4,755,823	3,569,246	1,186,577
賞与引当金繰入額	6,597,000	7,244,153	△ 647,153
福利厚生費	278,269	236,692	41,577
会議費	0	71,496	△ 71,496
旅費交通費	1,011,360	5,567,451	△ 4,556,091
通信運搬費	5,146,811	4,005,098	1,141,713
減価償却費	405,233	455,067	△ 49,834
消耗什器備品費	4,116,826	2,126,238	1,990,588
消耗品費	4,293,356	3,903,749	389,607
修繕費	159,002	225,252	△ 66,250
印刷製本費	1,429,307	1,984,972	△ 555,665
光熱水料費	2,120,921	2,495,867	△ 374,946
賃借料	1,666,995	1,276,279	390,716
共益費	5,290,675	6,311,784	△ 1,021,109
保険料	509,076	569,434	△ 60,358
諸謝金	11,306,038	14,379,551	△ 3,073,513
租税公課	10,002,394	6,692,148	3,310,246
支払負担金	25,000	40,000	△ 15,000
委託費	13,892,129	14,683,857	△ 791,728
雑費	735,258	1,062,452	△ 327,194
受託財産購入費	2,810,552	4,708,554	△ 1,898,002
<b>在住外国人の自立支援事業費</b>	<b>218,462,720</b>	<b>211,619,339</b>	<b>6,843,381</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
グローバル人材育成を支援する ①-2 事業			
役員報酬	231,906	0	231,906
給料手当	10,207,549	12,049,419	△ 1,841,870
人材派遣委託費	80,677	0	80,677
法定福利費	1,667,536	1,996,814	△ 329,278
退職給付費用	886,677	665,454	221,223
賞与引当金繰入額	1,024,868	1,194,991	△ 170,123
福利厚生費	29,170	37,963	△ 8,793
会議費	1,752	4,662	△ 2,910
旅費交通費	25,407	92,052	△ 66,645
通信運搬費	257,186	146,873	110,313
減価償却費	75,552	84,843	△ 9,291
消耗什器備品費	0	142,016	△ 142,016
消耗品費	178,666	284,859	△ 106,193
修繕費	1,017	1,055	△ 38
印刷製本費	270,609	155,118	115,491
賃借料	41,809	28,658	13,151
共益費	1,484,435	1,944,389	△ 459,954
保険料	994	1,051	△ 57
諸謝金	469,720	3,548,614	△ 3,078,894
租税公課	252,314	447,584	△ 195,270
支払負担金	1,000,000	1,000,000	0
委託費	1,079,136	149,417	929,719
雑費	115,148	74,856	40,292
<b>グローバル人材育成を支援する 事業費</b>	<b>19,382,128</b>	<b>24,050,688</b>	<b>△ 4,668,560</b>
<b>事業費計</b>	<b>237,844,848</b>	<b>235,670,027</b>	<b>2,174,821</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費			
役員報酬	8,592,326	7,895,620	696,706
給料手当	35,163,109	36,538,807	△ 1,375,698
法定福利費	7,026,788	7,591,764	△ 564,976
退職給付費用	1,604,200	2,208,500	△ 604,300
賞与引当金繰入額	3,596,929	4,011,201	△ 414,272
福利厚生費	311,226	260,024	51,202
渉外費	5,000	86,000	△ 81,000
旅費交通費	45,963	32,160	13,803
通信運搬費	275,493	211,915	63,578
減価償却費	171,709	192,825	△ 21,116
消耗什器備品費	52,140	1,125,406	△ 1,073,266
消耗品費	352,242	242,534	109,708
修繕費	189,316	208,120	△ 18,804
印刷製本費	0	30,143	△ 30,143
広告宣伝費	0	119,880	△ 119,880
共益費	5,116,905	3,988,490	1,128,415
保険料	152,067	151,715	352
賃借料	59,779	66,093	△ 6,314
諸謝金	834,350	759,800	74,550
租税公課	70,118	44,350	25,768
支払負担金	332,300	322,040	10,260
委託費	132,567	552,742	△ 420,175
雑費	293,792	291,171	2,621
<b>管理費計</b>	<b>64,378,319</b>	<b>66,931,300</b>	<b>△ 2,552,981</b>

## (国際協力センター特別会計)

**貸借対照表**

2021年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	20,396,861	18,104,473	2,292,388
未収金	25,032,125	60,651	24,971,474
<b>流動資産合計</b>	<b>45,428,986</b>	<b>18,165,124</b>	<b>27,263,862</b>
<b>2. 固定資産</b>			
特定資産			
建物附属設備	59,735	119,466	△ 59,731
什器備品	54,152	90,252	△ 36,100
<b>特定資産合計</b>	<b>113,887</b>	<b>209,718</b>	<b>△ 95,831</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>113,887</b>	<b>209,718</b>	<b>△ 95,831</b>
<b>資産合計</b>	<b>45,542,873</b>	<b>18,374,842</b>	<b>27,168,031</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	45,283,786	18,022,240	27,261,546
前受金	145,200	142,884	2,316
賞与引当金	200,422	200,327	95
<b>流動負債合計</b>	<b>45,629,408</b>	<b>18,365,451</b>	<b>27,263,957</b>
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>負債合計</b>	<b>45,629,408</b>	<b>18,365,451</b>	<b>27,263,957</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体補助金	113,887	209,718	△ 95,831
<b>指定正味財産合計</b>	<b>113,887</b>	<b>209,718</b>	<b>△ 95,831</b>
(うち特定資産への充当額)	(113,887)	(209,718)	(△95,831)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>△ 200,422</b>	<b>△ 200,327</b>	<b>△ 95</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>△ 86,535</b>	<b>9,391</b>	<b>△ 95,926</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>45,542,873</b>	<b>18,374,842</b>	<b>27,168,031</b>

(国際協力センター特別会計)  
**正味財産増減計算書**

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 事業収益	(44,900,321)	(45,744,877)	(△844,556)
賃貸料収益	1,736,432	1,671,743	64,689
横浜市施設管理受託収益	43,163,889	44,073,134	△ 909,245
② 受取補助金等	(77,377,801)	(63,992,180)	(13,385,621)
受取横浜市補助金	77,281,970	63,904,981	13,376,989
受取横浜市補助金振替額	95,831	87,199	8,632
③ 受取負担金	(22,544,431)	(22,569,648)	(△25,217)
受取国庫負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	323,431	348,648	△ 25,217
④ 雑収益	(35,612)	(100,234)	(△64,622)
雑収益	35,612	100,234	△ 64,622
<b>経常収益計</b>	<b>144,858,165</b>	<b>132,406,939</b>	<b>12,451,226</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費	(144,858,260)	(132,329,592)	(12,528,668)
国際協力センター運営事業費	144,858,260	132,329,592	12,528,668
<b>経常費用計</b>	<b>144,858,260</b>	<b>132,329,592</b>	<b>12,528,668</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 95</b>	<b>77,347</b>	<b>△ 77,442</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2) 経常外費用</b>			
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 95</b>	<b>77,347</b>	<b>△ 77,442</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>△ 200,327</b>	<b>△ 277,674</b>	<b>77,347</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>△ 200,422</b>	<b>△ 200,327</b>	<b>△ 95</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 受取補助金等	(0)	(117,720)	(△117,720)
受取地方公共団体補助金	0	117,720	△ 117,720
② 一般正味財産への振替額	(△95,831)	(△87,199)	(△8,632)
一般正味財産への振替額	△ 95,831	△ 87,199	△ 8,632
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 95,831</b>	<b>30,521</b>	<b>△ 126,352</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>209,718</b>	<b>179,197</b>	<b>30,521</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>113,887</b>	<b>209,718</b>	<b>△ 95,831</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 86,535</b>	<b>9,391</b>	<b>△ 95,926</b>

## 事業費形態別科目内訳表

(2020年度国際協力センター特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費			
<b>国際協力センター運営事業費</b>			
給料手当	9,108,723	8,872,101	236,622
法定福利費	1,555,485	1,478,551	76,934
賞与引当金繰入額	200,422	200,327	95
福利厚生費	26,518	20,110	6,408
旅費交通費	366	0	366
通信運搬費	62,923	38,243	24,680
減価償却費	95,831	87,199	8,632
消耗什器備品費	145,156	260,148	△ 114,992
消耗品費	19,294	49,044	△ 29,750
修繕費	5,958,898	5,966,334	△ 7,436
共益費	98,475,610	101,391,861	△ 2,916,251
賃借料	3,398,768	3,320,870	77,898
保険料	59,224	59,224	0
光熱水料費	244,601	134,623	109,978
租税公課	91,500	90,700	800
支払負担金	22,342	22,134	208
委託費	64,900	264,960	△ 200,060
支払助成金	25,294,659	10,029,968	15,264,691
雑費	33,040	43,195	△ 10,155
<b>国際協力センター運営事業費計</b>	<b>144,858,260</b>	<b>132,329,592</b>	<b>12,528,668</b>

## (国際学生会館特別会計)

## 貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	29,550,420	22,678,747	6,871,673
未収金	2,849,386	472	2,848,914
立替金	1,070,183	1,226,764	△ 156,581
前払金	7,370	21,779	△ 14,409
<b>流動資産合計</b>	<b>33,477,359</b>	<b>23,927,762</b>	<b>9,549,597</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) その他固定資産			
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
<b>固定資産合計</b>	<b>9,420,000</b>	<b>9,420,000</b>	<b>0</b>
<b>資産合計</b>	<b>42,897,359</b>	<b>33,347,762</b>	<b>9,549,597</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	12,093,296	6,964,434	5,128,862
預り金	5,112,828	6,511,395	△ 1,398,567
賞与引当金	1,862,668	2,577,960	△ 715,292
<b>流動負債合計</b>	<b>19,068,792</b>	<b>16,053,789</b>	<b>3,015,003</b>
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>負債合計</b>	<b>19,068,792</b>	<b>16,053,789</b>	<b>3,015,003</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
<b>指定正味財産合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>23,828,567</b>	<b>17,293,973</b>	<b>6,534,594</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>23,828,567</b>	<b>17,293,973</b>	<b>6,534,594</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>42,897,359</b>	<b>33,347,762</b>	<b>9,549,597</b>

(国際学生会館特別会計)  
**正味財産増減計算書**

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
①事業収益	(98,524,000)	(93,122,900)	(5,401,100)
学生会館諸事業収益	119,000	1,031,900	△ 912,900
指定管理者受託収益	98,405,000	92,091,000	6,314,000
②受取寄付金	(140,000)	(79,000)	(61,000)
受取寄付金	140,000	79,000	61,000
③雑収益	(3,480,666)	(3,900,671)	(△420,005)
受取利息	1,206	1,153	53
会館設備機器受取利用料	2,761,877	3,677,512	△ 915,635
雑収益	717,583	222,006	495,577
<b>経常収益計</b>	<b>102,144,666</b>	<b>97,102,571</b>	<b>5,042,095</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
①事業費	(95,224,872)	(95,167,570)	(57,302)
会館管理運営事業費	95,224,872	95,167,570	57,302
②他会計への繰出額	(385,200)	(375,700)	(9,500)
一般会計への繰出額	385,200	375,700	9,500
<b>経常費用計</b>	<b>95,610,072</b>	<b>95,543,270</b>	<b>66,802</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>6,534,594</b>	<b>1,559,301</b>	<b>4,975,293</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2) 経常外費用</b>			
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>6,534,594</b>	<b>1,559,301</b>	<b>4,975,293</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>17,293,973</b>	<b>15,734,672</b>	<b>1,559,301</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>23,828,567</b>	<b>17,293,973</b>	<b>6,534,594</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>23,828,567</b>	<b>17,293,973</b>	<b>6,534,594</b>

## 事業費形態別科目内訳表

(2020年度国際学生会館特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>①事業費</b>				
<b>会館管理運営事業費</b>				
給料手当	23,471,508	24,210,880	△ 739,372	
賞与引当金繰入額	1,601,901	2,218,195	△ 616,294	
臨時雇賃金	6,218,812	6,856,941	△ 638,129	
法定福利費	4,069,429	4,577,419	△ 507,990	
福利厚生費	96,081	101,081	△ 5,000	
会議費	12,746	643,925	△ 631,179	
旅費交通費	28,640	52,468	△ 23,828	
通信運搬費	736,621	890,378	△ 153,757	
消耗什器備品費	457,050	595,216	△ 138,166	
消耗品費	2,061,924	1,962,769	99,155	
修繕費	7,964,110	2,611,194	5,352,916	
印刷製本費	282,568	371,413	△ 88,845	
広告宣伝費	236,300	0	236,300	
光熱水料費	12,873,399	15,433,541	△ 2,560,142	
賃借料	508,496	454,237	54,259	
保険料	89,318	97,648	△ 8,330	
諸謝金	1,229,868	1,119,360	110,508	
租税公課	4,126,992	3,488,268	638,724	
支払負担金	120,000	126,000	△ 6,000	
委託費	28,952,705	29,130,876	△ 178,171	
雑費	86,404	225,761	△ 139,357	
<b>会館管理運営事業費計</b>	<b>95,224,872</b>	<b>95,167,570</b>	<b>57,302</b>	
<b>事業費計</b>	<b>95,224,872</b>	<b>95,167,570</b>	<b>57,302</b>	

# 資金収支計算書総括表

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
<b>I 事業活動収支の部</b>					
<b>1 事業活動収入</b>					
(1) 基本財産運用収入	(39,800)	(0)	(0)	(0)	(39,800)
① 基本財産利息収入	39,800				39,800
(2) 特定資産運用収入	(17,651)	(0)	(0)	(0)	(17,651)
① 特定資産利息収入	6,853				6,853
② 特定資産(補助対象)利息収入	10,798				10,798
(3) 事業収入	(168,686,790)	(44,900,321)	(98,524,000)	(0)	(312,111,111)
① 一般会計諸事業収入	1,748,255				1,748,255
② 賃貸料収入		1,736,432			1,736,432
③ 学生会館会計諸事業収入			119,000		119,000
④ 横浜市受託事業収入	166,938,535				166,938,535
⑤ 横浜市施設管理受託収入		43,163,889			43,163,889
⑥ 横浜市指定管理者受託収入			98,405,000		98,405,000
(4) 補助金等収入	(67,501,181)	(77,281,970)	(0)	(0)	(144,783,151)
① 横浜市補助金収入	67,347,181	77,281,970			144,629,151
② 横浜商工会議所 補助金収入	100,000				100,000
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54,000				54,000
(5) 負担金収入	(0)	(22,544,431)	(0)	(0)	(22,544,431)
① 負担金収入		22,221,000			22,221,000
② 光熱水費負担金収入		323,431			323,431
(6) 寄付金収入	(225,507)	(0)	(140,000)	(0)	(365,507)
① 寄付金収入	225,507		140,000		365,507
(7) 雑収入	(148,153)	(35,612)	(3,480,666)	(0)	(3,664,431)
① 受取利息収入	1,686		1,206		2,892
② 会館設備機器利用料収入			2,761,877		2,761,877
③ 雑収入	146,467	35,612	717,583		899,662
<b>事業活動収入計</b>	<b>236,619,082</b>	<b>144,762,334</b>	<b>102,144,666</b>	<b>0</b>	<b>483,526,082</b>
<b>2 事業活動支出</b>					
(1) 事業費支出	(232,538,839)	(144,762,334)	(95,940,164)	(0)	(473,241,337)
多文化共生のまちづくりを支 (1-1) 援する事業費支出	(232,538,839)	(0)	(0)	(0)	(232,538,839)
① 在住外国人の自立支援 事業	213,948,819				213,948,819
② グローバル人材育成を支援する事 業	18,590,020				18,590,020
(1-2) 国際協力・交流に関する施設 を管理運営する事業費支出	(0)	(144,762,334)	(95,940,164)	(0)	(240,702,498)
① 国際協力センター運営事業		144,762,334			144,762,334
② 横浜市国際学生会館運営事業			95,940,164		95,940,164
(2) 管理費支出	(63,016,682)	(0)	(0)	(0)	(63,016,682)
① 人件費	54,793,424				54,793,424

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
② 事務局運営費	8,223,258				8,223,258
事業活動支出計	295,555,521	144,762,334	95,940,164	0	536,258,019
事業活動収支差額	△ 58,936,439	0	6,204,502	0	△ 52,731,937
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>					
<b>1 投資活動収入</b>					
(1) 補助金等収入	(1,604,200)	(0)	(0)	(0)	(1,604,200)
① 横浜市補助金収入	1,604,200				1,604,200
(1) 特定資産取崩収入	(72,339,281)	(0)	(0)	(0)	(72,339,281)
① 横浜市補助対象事業対応特定 資産取崩収入	71,431,498				71,431,498
② 退職給付引当資産取崩収入	907,783				907,783
(2) 他会計からの繰入金収入	(385,200)	(0)	(0)	(△385,200)	(0)
① 国際学生会館会計からの繰入 金収入	385,200			△ 385,200	0
投資活動収入計	74,328,681	0	0	△ 385,200	73,943,481
<b>2 投資活動支出</b>					
(1) 特定資産取得支出	(7,246,700)	(0)	(0)	(0)	(7,246,700)
① 退職給付引当資産取得支出	7,246,700				7,246,700
(2) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(385,200)	(△385,200)	(0)
① 一般会計への繰入金支出			385,200	△ 385,200	0
投資活動支出計	7,246,700	0	385,200	△ 385,200	7,246,700
投資活動収支差額	67,081,981	0	△ 385,200	0	66,696,781
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>					
<b>1 財務活動収入</b>					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
<b>2 財務活動支出</b>					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
<b>Ⅳ 予備費支出</b>	0	0	0	0	0
当期収支差額	8,145,542	0	5,819,302	0	13,964,844
前期繰越収支差額	36,887,915	0	10,451,933	0	47,339,848
次期繰越収支差額	45,033,457	0	16,271,235	0	61,304,692

# 資金収支計算書（一般会計）

2020年4月1日から2021年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 基本財産運用収入	(40,000)	(39,800)	(200)	
① 基本財産利息収入	40,000	39,800	200	
(2) 特定資産運用収入	(76,000)	(17,651)	(58,349)	
① 特定資産利息収入	6,000	6,853	△ 853	
② 特定資産(補助対象)利息収入	70,000	10,798	59,202	
(3) 事業収入	(199,903,000)	(168,686,790)	(31,216,210)	
① 一般会計諸事業収入	13,507,000	1,748,255	11,758,745	
② 横浜市受託事業収入	186,396,000	166,938,535	19,457,465	
(4) 補助金等収入	(68,020,000)	(67,501,181)	(518,819)	
① 横浜市補助金収入	67,866,000	67,347,181	518,819	
② 横浜商工会議所 補助金収入	100,000	100,000	0	
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54,000	54,000	0	
(5) 寄付金収入	(500,000)	(225,507)	(274,493)	
① 寄付金収入	500,000	225,507	274,493	
(6) 雑収入	(111,000)	(148,153)	△ 37,153	
① 受取利息収入	(0)	1,686	△ 1,686	
② 雑収入	111,000	146,467	△ 35,467	
<b>事業活動収入計</b>	<b>268,650,000</b>	<b>236,619,082</b>	<b>32,030,918</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(291,916,000)	(232,538,839)	(59,377,161)	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業	(264,288,000)	(213,948,819)	(50,339,181)	
① 横浜市多文化共生総合相談セ ンターの運営事業費支出	33,239,000	29,823,828	3,415,172	
② 地域日本語教育の総合的な体 制づくり推進事業費支出	38,175,000	28,432,436	9,742,564	
③ 日本語学習コーディネート事 業費支出	14,172,000	11,333,980	2,838,020	
④ ラウンジ連携事業費支出	7,117,000	6,977,211	139,789	
⑤ 多言語情報発信事業費支出	14,092,000	11,913,837	2,178,163	
⑥ 多言語サポーター派遣・紹介 事業費支出	37,376,000	19,613,883	17,762,117	
⑦ 外国につながる子ども・若者 支援事業費支出	2,272,000	1,472,254	799,746	
⑧ 国際交流情報提供事業費支出	11,491,000	10,173,286	1,317,714	
⑨ 外国人災害時対応事業費支出	2,797,000	2,170,637	626,363	

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
⑩ なか国際交流ラウンジ運営事業費支出	27,263,000	18,750,137	8,512,863	
⑪ みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費支出	44,751,000	34,850,440	9,900,560	
⑫ 鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出	31,543,000	28,455,496	3,087,504	
⑬ 共通経費支出	0	9,981,394	△ 9,981,394	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	(27,628,000)	(18,590,020)	(9,037,980)	
① 地球市民事業費支出	19,230,000	10,984,139	8,245,861	
② 国際協力・交流プラットフォーム事業費支出	8,398,000	7,353,567	1,044,433	
③ 共通経費支出	0	252,314	△ 252,314	
(2)管理費支出	(63,660,000)	(63,016,682)	(643,318)	
① 人件費支出	54,770,000	54,793,424	△ 23,424	
② 事務局運営費支出	8,890,000	8,223,258	666,742	
<b>事業活動支出計</b>	<b>355,576,000</b>	<b>295,555,521</b>	<b>60,020,479</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 86,926,000</b>	<b>△ 58,936,439</b>	<b>△ 27,989,561</b>	
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
(1) 補助金等収入	(1,605,000)	(1,604,200)	(800)	
① 横浜市補助金収入	1,605,000	1,604,200	800	
(2) 特定資産取崩収入	(92,430,000)	(72,339,281)	(20,090,719)	
① 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	92,430,000	71,431,498	20,998,502	
② 退職給付引当資産取崩収入	0	907,783	△ 907,783	
(3) 他会計からの繰入金収入	(386,000)	(385,200)	(800)	
① 国際学生会館会計繰入金収入	386,000	385,200	800	
<b>投資活動収入計</b>	<b>94,421,000</b>	<b>74,328,681</b>	<b>20,092,319</b>	
<b>2 投資活動支出</b>				
(1) 特定資産取得支出	(7,286,000)	(7,246,700)	(39,300)	
① 退職給付引当資産取得支出	7,286,000	7,246,700	39,300	
<b>投資活動支出計</b>	<b>7,286,000</b>	<b>7,246,700</b>	<b>39,300</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>87,135,000</b>	<b>67,081,981</b>	<b>20,053,019</b>	
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 財務活動支出</b>				

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV予備費支出	37,096,915	0	37,096,915	
当期収支差額	△ 36,887,915	8,145,542	△ 45,033,457	
前期繰越収支差額	36,887,915	36,887,915	0	
次期繰越収支差額	0	45,033,457	△ 45,033,457	

注1 事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 10,000,000円

注3 2020年10月の補正は下記のとおりである。

- (1) 前期繰越額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。
- (2) 横浜市から「特別定額給付金外国人支援事業」及び、「相談センター新型コロナウイルス対策レイアウト変更業務」を受託し、横浜市受託事業収入、及び横浜市多文化共生総合相談センターの運営事業費支出に計上する。
- (3) 「泉区日本語教室開催業務」を泉区から受託し、横浜市受託事業収入及び日本語学習コーディネート事業費支出に計上する。
- (4) 横浜市から「新型コロナウイルス対応通訳業務リモート化支援事業」に係る補助金を受け、横浜市補助金収入及び多言語サポーター派遣・紹介事業費支出に計上する。
- (5) 「介護分野の外国人留学生等の生活相談事業」は新型コロナウイルスの影響により、海外からの介護人材の来日の目途がたたないことから、横浜市と契約を全部解除することとなったため、横浜市受託事業収入のうちの当該部分を減額し、介護分野の外国人留学生等の生活相談費支出の計上を取り止める。
- (6) 中区、南区、鶴見区からそれぞれ「共生地域づくり推進事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び、各ラウンジ運営事業費支出に計上する。
- (7) 中区から「地域とのつながりづくり事業」を受託し、横浜市受託事業収入、及び中ラウンジ運営事業費支出に計上する。
- (8) 横浜市から「国際平和学習プログラム事業」を受託し、横浜市受託事業収入及び地球市民事業費支出に計上する。

注4 2021年3月の補正は下記のとおりである。

- (1) 鶴見区との新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う事業内容、及び事業費の変更契約に伴い、受託料増加額を横浜市受託事業収入及び鶴見国際交流ラウンジ運営受託事業費支出に計上する。

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として  
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	43,993,258	21,019,129
未 収 金	66,016,020	89,127,524
立 替 金	0	19,800
前 払 金	709,485	548,003
合 計	110,718,763	110,714,456
未 払 金	67,255,695	64,409,655
前 受 金	5,335,200	112,000
預 り 金	1,239,953	1,159,344
合 計	73,830,848	65,680,999
次期繰越収支差額	36,887,915	45,033,457

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
(1) 事業費支出	291,916,000	232,538,839	59,377,161	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業費支出	264,288,000	213,948,819	50,339,181	
役員報酬支出	0	1,001,414	△ 1,001,414	
給料手当支出	78,793,000	75,970,179	2,822,821	
臨時雇賃金支出	71,000	51,446,990	△ 51,375,990	
人材派遣委託費支出	67,004,000	6,557,592	60,446,408	
法定福利費支出	8,413,000	14,178,675	△ 5,765,675	
福利厚生費支出	12,809,000	278,269	12,530,731	
会議費支出	1,563,000	0	1,563,000	
旅費交通費支出	7,995,000	1,011,360	6,983,640	
通信運搬費支出	4,250,000	5,146,811	△ 896,811	
消耗什器備品費支出	773,000	4,116,826	△ 3,343,826	
消耗品費支出	5,418,000	4,293,356	1,124,644	
修繕費支出	337,000	159,002	177,998	
印刷製本費支出	3,234,000	1,429,307	1,804,693	
光熱水料費支出	2,450,000	2,120,921	329,079	
賃借料支出	2,476,000	1,666,995	809,005	
共益費支出	6,157,000	5,290,675	866,325	
保険料支出	665,000	509,076	155,924	
諸謝金支出	21,642,000	11,306,038	10,335,962	
租税公課支出	28,000	10,002,394	△ 9,974,394	
支払負担金支出	32,000	25,000	7,000	
委託費支出	21,019,000	13,892,129	7,126,871	
雑支出	13,547,000	735,258	12,811,742	
受託財産購入費支出	4,020,000	2,810,552	1,209,448	
共通事務費支出	1,592,000	0	1,592,000	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	27,628,000	18,590,020	9,037,980	
役員報酬支出	0	231,906	△ 231,906	
給料手当支出	13,030,000	11,235,614	1,794,386	
人材派遣委託費支出	0	80,677	△ 80,677	
法定福利費支出	2,115,000	1,834,460	280,540	
福利厚生費支出	0	29,170	△ 29,170	
会議費支出	67,000	1,752	65,248	
旅費交通費支出	349,000	25,407	323,593	
通信運搬費支出	161,000	257,186	△ 96,186	
消耗品費支出	587,000	178,666	408,334	

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
修繕費支出	0	1,017	△ 1,017	
印刷製本費支出	880,000	270,609	609,391	
広告宣伝費支出	260,000	0	260,000	
賃借料支出	30,000	41,809	△ 11,809	
共益費支出	1,792,000	1,484,435	307,565	
保険料支出	0	994	△ 994	
諸謝金支出	4,388,000	469,720	3,918,280	
租税公課支出	0	252,314	△ 252,314	
支払負担金支出	1,000,000	1,000,000	0	
委託費支出	1,220,000	1,079,136	140,864	
雑支出	1,521,000	115,148	1,405,852	
共通事務費支出	228,000	0	228,000	
(2) 管理費支出	63,660,000	63,016,682	643,318	
役員報酬支出	9,905,000	8,592,326	1,312,674	
給料手当支出	37,352,000	38,630,828	△ 1,278,828	
法定福利費支出	7,513,000	7,570,270	△ 57,270	
福利厚生費支出	380,000	311,226	68,774	
渉外費支出	95,000	5,000	90,000	
会議費支出	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	60,000	45,963	14,037	
通信運搬費支出	250,000	275,493	△ 25,493	
消耗什器備品費支出	150,000	52,140	97,860	
消耗品費支出	200,000	352,242	△ 152,242	
修繕費支出	230,000	189,316	40,684	
印刷製本費支出	20,000	0	20,000	
共益費支出	4,594,000	5,116,905	△ 522,905	
保険料支出	75,000	152,067	△ 77,067	
賃借料支出	160,000	59,779	100,221	
諸謝金支出	870,000	834,350	35,650	
租税公課支出	50,000	70,118	△ 20,118	
支払負担金支出	327,000	332,300	△ 5,300	
委託費支出	230,000	132,567	97,433	
雑支出	739,000	293,792	445,208	
共通事務費支出	450,000	0	450,000	

## 資金収支計算書（国際協力センター特別会計）

2020年4月1日から2021年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 事業収入	(47,092,000)	(44,900,321)	(2,191,679)	
① 横浜市施設管理受託収入	45,345,000	43,163,889	2,181,111	
② 賃貸料収入	1,747,000	1,736,432	10,568	
(2) 補助金等収入	(116,643,000)	(77,281,970)	(39,361,030)	
① 横浜市補助金収入	116,643,000	77,281,970	39,361,030	
(3) 負担金収入	(22,590,000)	(22,544,431)	(45,569)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	369,000	323,431	45,569	
(4) 雑収入	(103,000)	(35,612)	(67,388)	
① 雑収入	103,000	35,612	67,388	
<b>事業活動収入計</b>	<b>186,428,000</b>	<b>144,762,334</b>	<b>41,665,666</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(185,843,000)	(144,762,334)	(41,080,666)	
① 国際協力センター運営 事業費支出	185,843,000	144,762,334	41,080,666	
<b>事業活動支出計</b>	<b>185,843,000</b>	<b>144,762,334</b>	<b>41,080,666</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>585,000</b>	<b>0</b>	<b>585,000</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 投資活動支出</b>				
<b>投資活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 財務活動支出</b>				
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
<b>IV 予備費支出</b>	<b>585,000</b>	<b>0</b>	<b>585,000</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 15,000,000円

#### 1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

#### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	18,104,473	20,396,861
未収金	60,651	25,032,125
合 計	18,165,124	45,428,986
未払金	18,022,240	45,283,786
前受金	142,884	145,200
合 計	18,165,124	45,428,986
次期繰越収支差額	0	0

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

## 事業費支出形態別科目内訳表

(2020年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科 目	予算額	決算	差異	摘要
(1) 事業費支出	185,843,000	144,762,334	41,080,666	
① 国際協力センター 運営事業費支出	185,843,000	144,762,334	41,080,666	
給料手当支出	10,192,000	9,281,068	910,932	
法定福利費支出	996,000	1,583,467	△ 587,467	
福利厚生費支出	0	26,518	△ 26,518	
会議費支出	23,000	0	23,000	
旅費交通費支出	46,000	366	45,634	
通信運搬費支出	60,000	62,923	△ 2,923	
消耗什器備品費支出	50,000	145,156	△ 95,156	
消耗品費支出	50,000	19,294	30,706	
修繕費支出	5,887,000	5,958,898	△ 71,898	
印刷製本費支出	265,000	0	265,000	
光熱水量費支出	0	244,601	△ 244,601	
共益費支出	103,873,000	98,475,610	5,397,390	
保険料支出	0	59,224	△ 59,224	
賃借料支出	3,390,000	3,398,768	△ 8,768	
租税公課支出	225,000	91,500	133,500	
支払負担金支出	0	22,342	△ 22,342	
助成金支出	60,546,000	25,294,659	35,251,341	
委託費支出	0	64,900	△ 64,900	
雑支出	240,000	33,040	206,960	

## 資金収支計算書（国際学生会館特別会計）

2020年4月1日から2021年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
(1) 事業収入	(96,356,000)	(98,524,000)	(△2,168,000)	
① 学生会館諸事業収入	800,000	119,000	681,000	
② 横浜市指定管理者受託収入	95,556,000	98,405,000	△ 2,849,000	
(2) 寄付金収入	(50,000)	(140,000)	(△90,000)	
① 寄付金収入	50,000	140,000	△ 90,000	
(3) 雑収入	(3,652,000)	(3,480,666)	(171,334)	
① 受取利息	2,000	1,206	794	
② 会館設備機器利用料収入	3,600,000	2,761,877	838,123	
③ 雑収入	50,000	717,583	△ 667,583	
<b>事業活動収入計</b>	<b>100,058,000</b>	<b>102,144,666</b>	<b>△ 2,086,666</b>	
<b>2 事業活動支出</b>				
(1) 事業費支出	(101,381,000)	(95,940,164)	(5,440,836)	
① 会館管理運営事業費支出	101,381,000	95,940,164	5,440,836	
<b>事業活動支出計</b>	<b>101,381,000</b>	<b>95,940,164</b>	<b>5,440,836</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 1,323,000</b>	<b>6,204,502</b>	<b>△ 7,527,502</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
<b>1 投資活動収入</b>				
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 投資活動支出</b>				
(1) 他会計への繰入金支出				
① 一般会計繰入金支出	386,000	385,200	800	
<b>投資活動支出計</b>	<b>386,000</b>	<b>385,200</b>	<b>800</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>△ 386,000</b>	<b>△ 385,200</b>	<b>△ 800</b>	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
<b>1 財務活動収入</b>				
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 財務活動支出</b>				

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
<b>IV 予備費支出</b>	<b>8,742,933</b>	<b>0</b>	<b>8,742,933</b>	
当期収支差額	△ 10,451,933	5,819,302	△ 16,271,235	
前期繰越収支差額	10,451,933	10,451,933	0	
次期繰越収支差額	0	16,271,235	△ 16,271,235	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 5,000,000円

注3 2020年10月の補正の内容は、下記のとおりである。

(1) 前期繰越収支差額を決算額に修正し、差額を予備費に計上する。

#### 1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

#### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	22,678,747	29,550,420
未収金	472	2,849,386
立替金	1,226,764	1,070,183
前払金	21,779	7,370
合計	23,927,762	33,477,359
未払金	6,964,434	12,093,296
預り金	6,511,395	5,112,828
合計	13,475,829	17,206,124
次期繰越収支差額	10,451,933	16,271,235

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している

## 事業費支出形態別科目内訳表

(2020年度国際学生会館会計)

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	101,381,000	95,940,164	5,440,836	
① 会館管理運営事業費支出	101,381,000	95,940,164	5,440,836	
給料手当支出	26,359,000	25,689,703	669,297	
臨時雇賃金支出	7,511,000	6,218,812	1,292,188	
法定福利費支出	4,205,000	4,168,427	36,492	
福利厚生費支出	96,000	96,081	0	
会議費支出	490,000	12,746	477,254	
旅費交通費支出	60,000	28,640	31,360	
通信運搬費支出	960,000	736,621	223,379	
消耗什器備品費支出	1,500,000	457,050	1,042,950	
消耗品費支出	2,200,000	2,061,924	138,076	
修繕費支出	5,000,000	7,964,110	0	
印刷製本費支出	200,000	282,568	0	
広告宣伝費支出	0	236,300	0	
光熱水料費支出	16,000,000	12,873,399	162,491	
賃借料支出	770,000	508,496	261,504	
保険料支出	130,000	89,318	40,682	
諸謝金支出	1,200,000	1,229,868	0	
租税公課支出	3,200,000	4,126,992	0	
支払負担金支出	300,000	120,000	180,000	
委託費支出	31,000,000	28,952,705	771,567	
雑支出	200,000	86,404	113,596	

# 監査報告書

2021年6月4日

公益財団法人横浜市国際交流協会  
理事長 小野崎 信之 殿

公益財団法人横浜市国際交流協会

監事 東 幾世

監事 猪鼻 久義

私たちは、2020年4月1日から2021年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

## 2 監査意見

- (1) 財務諸表すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記ならびに附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。



# 公益財団法人 横浜市国際交流協会概要

2021年7月1日現在

## 1 設立目的 (定款第3条)

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

## 2 事業内容 (定款第4条)

- (1) 在住外国人の支援活動の推進
- (2) 国際交流・協力活動の推進
- (3) 国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
- (4) 横浜に拠点を置く国際機関等の支援
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第3条の目的を達成するため必要な事業

## 3 沿革

1981 (昭和56) 年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982 (昭和57) 年12月28日	財団法人許可
1993 (平成5) 年3月30日	特定公益増進法人認定
1999 (平成11) 年	(財)横浜市海外交流協会から(財)横浜市国際交流協会に名称変更
2010 (平成22) 年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

## 4 基本財産

476,943,972円

(内 訳)

横浜市出えん金 1億円、神奈川県出えん金 5千万円、  
寄付金による増資 146,969,909円、自己資金による増資 179,974,063円

## 5 代表者

理事長 小野崎 信之

## 6 職員数

32人 (うち2人は役員を兼務)

## 7 所在地等

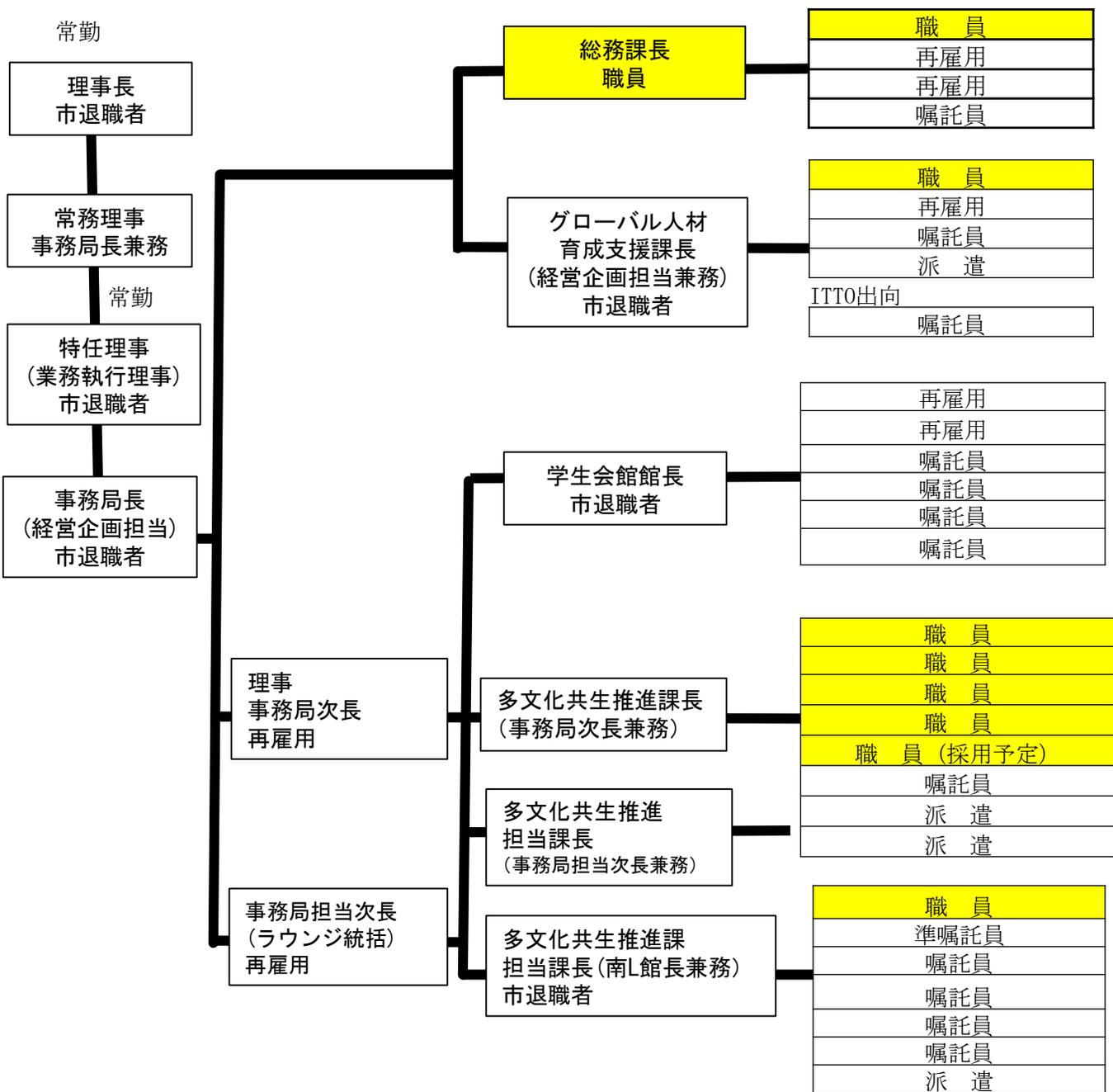
住 所 : 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1  
パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5階  
電 話 : (045)222-1171(代) ファックス : (045)222-1187  
E-mail : yoke@yoke.or.jp  
ホームページ : <https://www.yokeweb.com>

# 2021年度公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

2021年7月1日現在

常勤役員 2名……職員が兼務する役員2名は除く。  
 市OB職員 4名  
 固有職員 9名  
 嘱託員 12名  
 再雇用 7名  
 派遣 4名  
 準嘱託員 1名

合計37名



公益財団法人横浜市国際交流協会  
役員名簿

2021. 7. 1

理事長（代表理事）	小野崎 信之	公益財団法人横浜市国際交流協会理事長
常務理事（代表理事）	鈴木 一博	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事	関山 誠	公益財団法人横浜市国際交流協会業務執行理事
理事	坂本 淳	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局次長
理事	臼杵 ひろみ	株式会社ファンケル SDGs推進室
理事	太田 佳孝	社会福祉法人横浜やまびこの里 参与
理事	柳下 則久	青山学院大学 教育人間科学部 特任教授
監事	猪鼻 久義	公認会計士
監事	東 幾世	株式会社テレビ神奈川 常勤監査役

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。

- ・ 理事の任期：2020年6月30日～2022年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで  
※鈴木理事・関山理事は、2021年4月1日～2023年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・ 監事の任期：2018年6月25日～2022年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

公益財団法人横浜市国際交流協会  
評 議 員 名 簿

2021. 7. 1

小豆澤 史絵

弁護士

施 桂栄

関東学院大学 副学長

並木 裕之

株式会社神奈川新聞社 取締役、相談役

橋本 徹

横浜市国際局長

ブルース パートン

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長

的場 信也

連合神奈川横浜地域連合 議長代行

(注) 氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：2018年6月25日～2022年に開催する定時評議員会の終結の時まで

※橋本評議員は、2021年4月1日～2022年に開催する定時評議員会の終結の時まで